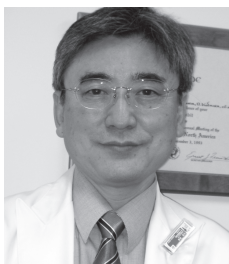


## 第29回 日本腹部放射線学会開催のご挨拶



### 第29回 日本腹部放射線学会 会長 竹原 康雄 浜松医科大学医学部附属病院放射線部

第29回日本腹部放射線学会は2015年6月19日（金曜日）と20日（土曜日）に浜松で開催されます。

日本腹部放射線学会は実臨床に則したRadiological-Pathological Correlationを中心とする勉強とトレーニングの場として大いに発展を遂げてまいりました。今回も、その基本的な役割を継承しつつ、会員の先生方が気分的にも、診療技術や知識の研鑽という面でも大いにリフレッシュしてお帰りになれるようにプログラムを構成してお待ち申し上げております。特に病理コメントの先生方には各分野のコンサルタント級の先生方をお願いすることができ、最高の布陣となっております。

当地浜松は自然環境にも恵まれ、西ではマリンスポーツが楽しめ、温泉が湧く浜名湖、南に大風揚げ合戦で知られる中田島砂丘、東に足をのばせば、富士山を望む久能山東照宮などもございます。勿論、今回も、日頃のトレーニングを積み重ねたスポーツ愛好家の先生方のために、恒例のサッカー大会やテニス大会も企画しております。

さて、今年は特に、大分大学の森宣教授のお世話で第5回アジア腹部放射線学会が併催され、海外の先生からの御講演やご発表も多数予定されており、発展著しいアジアの友人を増やし、我が国の放射線医学がアジアと連携して発展してゆく良い機会でもあります。是非、お誘い合わせの上、ご参加ください。

それでは浜松でお会いしましょう。



## 日本腹部放射線学会ゴールドメダル受賞にあたって

松井 修

金沢大学大学院先進画像医学研究教育講座

この度は日本腹部放射線学会ゴールドメダルを授与いただき有難うございます。1990年の本会（日本腹部放射線研究会）の発足時に故板井悠二先生、打田日出夫先生のお誘いで創立メンバーに加えていただき、板井先生が急逝された後を引き継いで2003年から2012年の間代表幹事を勤めさせていただきました。この間皆様からの力強くまた暖かいサポートをいただきました。改めて御礼申し上げます。現在、組織は、日本腹部放射線学会と発展的に改組・改称され、森 宣代表理事のもとでますます発展を続けています。嬉しい限りです。

本会が発足した当時は、わが国の主要病院に全身CTや全身用のMRIがほぼ普及し終わった時期であったかと思えます。新しい知見や情報に溢れ、夢中でそれらを吸収する一方で、日々、未知の画像情報と遭遇する時代でした。こうした中で、“1例1例の画像が表現するものを徹底的に病理・病態と対比しながら解析し普遍的な概念を見つけ出す”作業が重要であろう、というのが本会設立の大きなモチベーションでありコンセプトでした。もちろんこうした考えは特別なものではありません。しかしながら、わが国では、当時、すでに胃癌診断における個々の症例での二重造影法と病理組織像との精緻を極める対比研究で大きな成果があがっていました。したがって、特に消化器領域に携わるものにとって、こうした考えはより自然でかつ強かったのかも知れません。加えて、1例毎の画像と病理・病態の対比は日々の診療にすぐに還元・応用できる利点もあり、このコンセプトはその後今日に至るまで本会の基本的な考え方・運営方針となっています。この間、膨大な症例の検討がなされ、私自身多くのことを学びまたアイデアを得てきました。もちろん日常診療にも大変役に立ってきました。わが国の腹部領域の画像診断において日常診療のみならず研究においても大きな役割を果たしてきたものと考えています。

今回の学会はACARとの共催で行われます。本会の国際化も組織としての懸案でありました。特に、多くの共通の腹部疾患がみられまた今後交流がますます増大するアジア諸国との連帯は、今後の世代に大変重要と考えました。2007年の宮崎での本会（田村正三先生会長）に併催して細々とACARを発足させましたが、今回の内容はまさに隔世の感があります。その礎が立派に構築されたことを実感しています。時を同じくしてこの栄誉に恵まれますことを改めて御礼申し上げます。これまでともに歩んだ先輩・同世代の方々をはじめとする会員の皆様に深謝いたします。本会の今後のますますの発展を祈念いたします。

# 一般社団法人日本腹部放射線学会 役員名簿

《代表理事》 森 宣 (大分大) 《副代表理事》 後閑 武彦 (昭和大) 南 学 (筑波大)

《名誉会員》: 7名

荒木 力 (山梨大) 黒田 知純 (大阪がん予せ) 中尾 宣夫 (兵庫医大) 中村 仁信 (彩都友誼会)  
平松 京一 (水町MR) 平松 慶博 (立川北口健診館) 宗近 宏次 (総合南東北病院)

《理事》: 7名

今井 裕 (東海大) 大友 邦 (東京大) 角谷 眞澄 (信州大) 杉村 和朗 (神戸大)  
富樫かおり (京都大) 鳴海 善文 (大阪医大) 山下 康行 (熊本大)

《功労会員》: 4名

木戸長一郎 (木戸病院) 隈崎 達夫 (日本医大) 竹川 鉦一 (総合南東北病院) 山田 龍作 (大阪市大)

《監事》: 2名

村上 卓道 (近畿大) 松井 修 (金沢大)

《評議員》: 80名

【北海道・東北地区】 9名

加藤 健一 (岩手医大) 児玉 芳尚 (手稲深仁会) 齋藤 博哉 (札幌東徳洲会) 篠原 敦 (鳴海病院)  
渋谷 剛一 (青森県立中央) 高橋 康二 (旭川医大) 津田 雅視 (仙台立市病院) 中野 覚 (深川市立)  
橋本 学 (秋田大)

【関東・甲信越地区】 27名

赤羽 正章 (NTT東日本関東病院) 飯沼 元 (国立がんせ) 市川 智章 (山梨大) 衣袋 健司 (三井記念)  
岩田 美郎 (池上総合病院) 上野 恵子 (東京女子東) 扇 和之 (日本赤十字) 岡田 吉隆 (埼玉医大国際医療セ)  
楯 靖 (獨協医大) 加村 毅 (信楽園病院) 北中 ゆき (聖マリア東横) 桑鶴 良平 (順天堂大)  
五味 達哉 (東邦大大橋) 陣崎 雅弘 (慶應大) 新本 弘 (防衛医大) 竹下 浩二 (帝京大)  
田中優美子 (筑波大) 谷 一朗 (横浜栄共済) 谷本 伸弘 (慶應大) 成松 芳明 (市立川崎)  
原留 弘樹 (日本大) 古川 顕 (首都大学東京) 松枝 清 (がん研有明) 松尾 義朋 (イーサイトヘルスケア)  
水沼 仁孝 (那須赤十字) 宮川 国久 (聖マリア医大) 吉田 哲雄 (神奈川県がんせ)

【中部・北陸地区】 9名

石口 恒男 (愛知医大) 伊藤 茂樹 (名古屋第一赤十字) 兼松 雅之 (岐阜大) 蒲田 敏文 (金沢大)  
小林 聡 (金沢大) 左合 直 (福井赤十字) 竹原 康雄 (浜松医大) 利波 久雄 (金沢医大)  
宮山 士朗 (福井済生会)

【近畿地区】 15名

磯田 裕義 (京都大) 伊藤 亨 (神戸中央市民) 今岡いずみ (近畿大) 河上 聡 (京都ProMed)  
吉川 公彦 (奈良県立医大) 金 東石 (大阪大) 高橋 哲 (神戸大) 鶴崎 正勝 (近畿大)  
廣田 省三 (兵庫医大) 廣橋 伸治 (大阪暁明館) 前田 哲雄 (神戸百年記念) 松木 充 (近畿大)  
丸上 永晃 (奈良医大) 山崎 道夫 (公立甲賀) 山本 和宏 (大阪医大)

【中国・四国地区】 8名

粟井 和夫 (広島大) 伊東 克能 (川崎医大) 金澤 右 (岡山大) 佐野村隆行 (香川大)  
上者 郁夫 (岡山大) 濱田 典彦 (高知大) 松崎 健司 (徳島大) 松永 尚文 (山口大)

【九州・沖縄地区】 12名

青木 隆敏 (産業医大) 入江 裕之 (佐賀大) 内田 政史 (久留米大) 浪本 智弘 (熊本大)  
西村 浩 (済生会二日市) 林 秀行 (長崎大) 福倉 良彦 (鹿児島大) 福田 俊夫 (長崎市民)  
本田 浩 (九州大) 松本 俊郎 (大分大) 吉満 研吾 (福岡大) 渡辺 祐司 (九州大)

(103名敬称略・順不同)

《事務局》

森 宣、山田 康成、小川 智子  
大分大学医学部臨床医学系放射線医学講座  
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1  
E-mail : jsar@oita-u.ac.jp

## 開催概要

- 学会名** 第29回日本腹部放射線学会
- 会期** 2015年6月19日(金)～20日(土)
- 会場** アクトシティ浜松 中ホール、コンgresセンター  
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1
- 使用言語** 日本語(一部英語)
- 合同開催** 第5回アジア腹部放射線学会(ACAR2015)

### 【学会当番施設】

浜松医科大学医学部附属病院 放射線部  
〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1  
E-mail : fukubu29@secretariat.ne.jp

### 【学会事務局】

大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座  
〒879-5593 大分県由布市狭間町医大ヶ丘1-1  
E-mail : jsar@oita-u.ac.jp

### 【運営事務局】

株式会社コンベンションリンクージ  
〒531-0072 大阪府北区豊崎3-19-3 PIAS TOWER 11F  
TEL : 06-6377-2188 FAX : 06-6377-2075  
E-mail : fukubur@secretariat.ne.jp

### 【会場内のご案内】

#### ● 名札

参加者の皆様は受付にて名札をお受取ください。学会場にご入場の際は、必ず名札をご着用ください。

#### ● Luncheon Symposium (ランチョンシンポジウム)

ランチョンシンポジウムでは先着順でお弁当を配布いたします。整理券の配布はございませんので、ご了承ください。

#### ● メッセージボード

受付付近にメッセージボードを設置しております。参加者の皆様への伝言等にご利用ください。

#### ● 禁煙

学会場は禁煙となります。

#### ● 携帯電話の使用について

学会場ご入場の際は、携帯電話および全ての電子機器の電源をお切りください。

#### ● インターネットの利用について

4F Room C (43、44会議室) ならびに 3F Room D (31 会議室) にてインターネットをご利用いただけます。

## 総合受付

### 総合受付

場所	アクトシティ浜松 B1F 中ホール ロビー
日時	6月19日(金) 7:30~18:00 6月20日(土) 7:30~18:00 6月21日(日) 7:30~13:00

### 参加費

カテゴリー	当日参加費
医師 (JSAR会員*)	20,000円 (12,000円)
研修医/医師以外	10,000円
同伴者	5,000円

(JSAR会員\*)：平成27年度会費(2015年5月1日クレジットカード決済)をお支払いいただいた日本腹部放射線学会(JSAR)正会員の先生方は参加費が割引となります。

参加費に含まれるもの

- ・学会プログラムへの参加
- ・プログラム抄録集
- ・コーヒープレイク
- ・展示への参加
- ・コンgresバッグ
- ・ランチョンシンポジウム

コンgres・レセプション	5,000円
---------------	--------

コンgres・レセプションはオプションとなります(要事前登録)。

事前登録者数が定員に達しない場合、当日申込みが可能です。

日時：6月19日(金) 19:00~

会場：マイン・シュロス

(学会会場より徒歩5分、p17参照)

## プログラム概要

Opening Lecturer

Roger Adrian Frost, Salisbury/UK

Honorary Lecturers



Luis Marti-Bonmati, Valencia/Spain  
Celso Matos, Brussels/Belgium  
Yves YM Menu, Paris/France



Michel P. Claudon, Nancy/France  
Harriet C. Thoeny, Bern/Switzerland



Deborah A. Baumgarten, Atlanta/USA  
Alec J. Megibow, New York/USA

### プログラムハイライト

- ・ 11 Lecture sessions
- ・ 4 Teatime Lecture Sessions
- ・ 1 Image Interpretation Session
- ・ Scientific Exhibition
- ・ 6 Luncheon Symposia
- ・ 8 Scientific Sessions
- ・ 12 Educational Seminars

### ポスター展示

日時：6月19日（金）10：30～6月21日（日）12：00

会場：Room C（43、44会議室）、Room D（31会議室）

※ACAR2015ポスター演題につきましては口演発表はございません。

### Image Interpretation Session

日時：6月20日（土）17：30～18：40

会場：Room A（中ホール）

座長：Yasushi Kaji, Tochigi/Japan

Myeong-Jin Kim, Seoul/Korea

コメンテーター：

Myeong-Jin Kim, Seoul/Korea

Takahiro Tsuboyama, Osaka/Japan

パネリスト：

Linh Dai Hung Nguyen, Tokyo/Japan, Ho Chih Minh/Viet Nam

Gusti Ayu Indirawati, Surabaya/Indonesia

Chun-Bi Chang, Taoyuan/Taiwan

Lee Chau Hung, Singapore/Singapore

Nai-Chi Chiu, Taipei/Taiwan

Kwok Chun Wong, Hong Kong

### JSAR International Session

JSAR（日本腹部放射線学会）の口演セッションは独自のスタイルを採用しており、病理の専門家をコメンテーターとして招聘しています。

各演者が5分間の講演を行った後、病理コメンテーターが1分間でコメントを述べ、その後討論が4分間実施されます。

International Sessionの公式言語は英語となります。

## Luncheon Symposium

日時	セッション名	演者	会場
6月19日 (金)	Luncheon Symposium 1	Harriet C. Thoeny, Bern/Switzerland Akira Kawashima, Rochester/USA	Room A (中ホール)
	Luncheon Symposium 2	Amy K. Hara, Scottsdale/USA C. Daniel Johnson, Scottsdale/USA	Room B (41会議室)
6月20日 (土)	Luncheon Symposium 3	Alec J. Megibow, New York/USA Jeong Min Lee, Seoul/Korea	Room A (中ホール)
	Luncheon Symposium 4	Michel P. Claudon, Nancy/France Jeong Yeon Cho, Seoul/Korea	Room B (41会議室)
6月21日 (日)	Luncheon Symposium 5	Andrea Laghi, Rome/Italy Jen-I Hwang, Taichung/Taiwan	Room A (中ホール)
	Luncheon Symposium 6	Shunsuke Nosaka, Tokyo/Japan John R Mernagh, Hamilton/Canada	Room B (41会議室)

## Educational Seminar

日時	時間	セッション名	会場
6月19日 (金)	8 : 20 ~ 8 : 50	Educational Seminar 1	Room A (中ホール)
6月20日 (土)	8 : 00 ~ 9 : 00	Educational Seminar 2, 3	Room B (41会議室)
6月21日 (日)	7 : 40 ~ 8 : 40	Educational Seminar 4, 5	Room B (41会議室)
	8 : 50 ~ 9 : 50	Educational Seminar 6, 7	Room B (41会議室)
	10 : 00 ~ 12 : 00	Educational Seminar 8, 9, 10, 11	Room B (41会議室)
	13 : 40 ~ 14 : 40	Educational Seminar 12 Comments for Quiz Cases	Room B (41会議室)

## セッションコード

セッション名	セッションコード
Opening Lecture	OL
Lecture Session	L
Teatime Lecture Session	TS
Scientific Session (ACAR-GU)	AO-GU
Scientific Session (ACAR-GI)	AO-GI
Scientific Session (ACAR-Emergency/Intervention)	AO-IVR/EM
Scientific Session (JSAR-GI)	JO-GI
Scientific Session (JSAR-GU)	JO-GU
Luncheon Symposium	LS
Educational Seminar	ES

## Official Programs

<b>Opening Ceremony</b> Welcome Speech ASAR Gold Medal Award	6月19日(金) 10:30~11:15 Room A (中ホール)
<b>Yuji Itai Memorial Lecture Session</b>	6月20日(土) 14:05~15:10 Room A (中ホール)
<b>Closing Remarks &amp; Award Announcement</b>  Young Investigators Award (YIA) 優秀賞20名が選出され、各受賞者には賞金5万円が授与されます。 Best Scientific Poster Award 優秀なポスターには「ACAR2015 Best Poster Award」が授与されます。 受賞者には賞状と賞金が贈られます。 ・ Magna Cum Laude : 受賞者2名 GU(1) / GI(1) 賞金 150,000円 ・ Cum Laude : 受賞者4名 GU(2) / GI(2) 賞金 50,000円 ・ Certificate of Merit : 受賞者4名 GU(2) / GI(2) 賞金 30,000円	6月21日(日) 14:50~15:10 Room A (中ホール)

## Social Program

コンgress・レセプション

日 時: 6月19日(金) 19:00 ~

会 場: マイン・シュロス (学会会場より徒歩5分、p17参照)

参加費: 5,000円

※コンgress・レセプションはオプションとなります (要事前登録)。

事前登録者数が定員に達しない場合、当日申込みが可能です。

## 各種委員会

<b>ASAR Executive Council Committee Meeting</b>	6月18日(木) 16:00~17:00 オークラアクトシティホテル浜松「チェルシー」
<b>ASAR General Assembly</b>	6月19日(金) 18:10~18:40 Room A (中ホール)
<b>日本腹部放射線学会 社員総会 (世話人会)</b>	6月20日(土) 7:50~8:20 5F 52、53、54会議室

## 1. 一般演題

### 【一般口演】

- ・口演会場はB1F 中ホールと4F 41 会議室です。
- ・スライド内容は英語表記をお願いします。International Sessionでは発表、討論も英語をお願いします。

#### 1) 座長

- ・ご担当頂くセッションの終了時間を厳守してください。一般口演の発表時間はすべて4分、討論時間は各口演につき4分（病理コメントを含む）、International Sessionでは、発表時間を5分、討論時間を5分（病理コメントを含む）とします。

#### 2) 発表者

##### ◆発表時間

- ・一般口演の発表時間は発表4分・討論時間4分です。International Sessionでは、発表時間5分、討論時間5分（病理コメントを含む）です。時間厳守をお願いいたします。

##### ◆発表形式

- ・PCによる発表ですので、データもしくはご自身のPCをご持参ください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で舞台上に設置されてあるキーボード及びマウスにて操作していただきます。

病理コメントーターがコメントをする際に、病理写真のスライドを使うことがございますので、最終スライドの後に、発表で使ったものと同じ病理写真のスライドを再掲してください。発表で提示していない病理写真を入れることはできません。質疑応答の際に、スライドを戻して説明をすることはご遠慮ください。

##### ◆PC受付

- ・PC受付（コンgresセンター1F エントランスロビー）にて、発表の30分前までに試写をお済ませください（混雑が予想されますので、十分時間に余裕を持ってPC受付を行っていただきますようご協力をお願いいたします）。
- ・PC受付での発表データの修正作業はご遠慮ください。
- ・PC本体をお持ち込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。

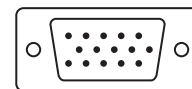
##### ◆発表に関する注意事項

###### <データをお持ち込みの方>

- ・発表はWindowsのPowerPointとなります。発表データはCD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください（CD-RW、DVD-RWは不可）。
- ・ご発表用アプリケーションは以下のバージョンをご用意いたします。  
Windows PowerPoint：2003、2007、2010、2013  
※Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをご持参ください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧めいたします。  
推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
推奨フォント/英語の場合 Century、Century Gothic  
上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください（推奨：WMV）。  
※AVIはCODECによって再生できない場合があります。  
動画をご使用の場合は、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧めいたします。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局にて消去いたします。

### <PC本体をご持参される方>

- ・PC本体をお持込みの方は、PC受付でのデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。
- ・PCお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますので起動の際のパスワード設定は必ず解除してください。
- ・出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・画面サイズ（解像度）はXGA（1024×768）となります。
- ・この環境で画面のすべてが不具合なく表示されることを、予めご確認ください。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、あらかじめ解除をお願いいたします。



MiniD-sub 15ピン

### ◆病理標本

- ・口演は病理学の先生にコメンテーターをお願いしております。病理コメンテーターの先生方よりご要望のあった演題については、事前にプレパレートをご送付いただくか、当日ご持参いただきます。ご郵送をお願いする場合は改めてご連絡させていただきます。なお、お預かりしたプレパレートは、口演後に病理受付（4F 45会議室）にて返却いたしますのでお忘れのないようご注意ください。

## 【ポスター展示】

- ・ポスター展示会場は3F 31会議室と4F 43、44会議室です。
- ・英文表記をお願いします。討論は日本語で行います。
- ・ポスター展示については、一般展示、問題提示（クイズ）形式の2種類があります。各自ご発表の形式とパネルサイズを確認の上、作成するようお願いいたします。

### 1) 座長

- ・1日目の17：30～18：10にポスターディスカッションを行います。発表3分、質疑2分で進めてください。

### 2) 一般展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルの大きさはA・Bの2パターンあり、サイズは下記の通りです。（演題番号によってパネルサイズ・仕様が異なりますので、各自確認の上、下記のポスター作成見本を参考に作成してください）

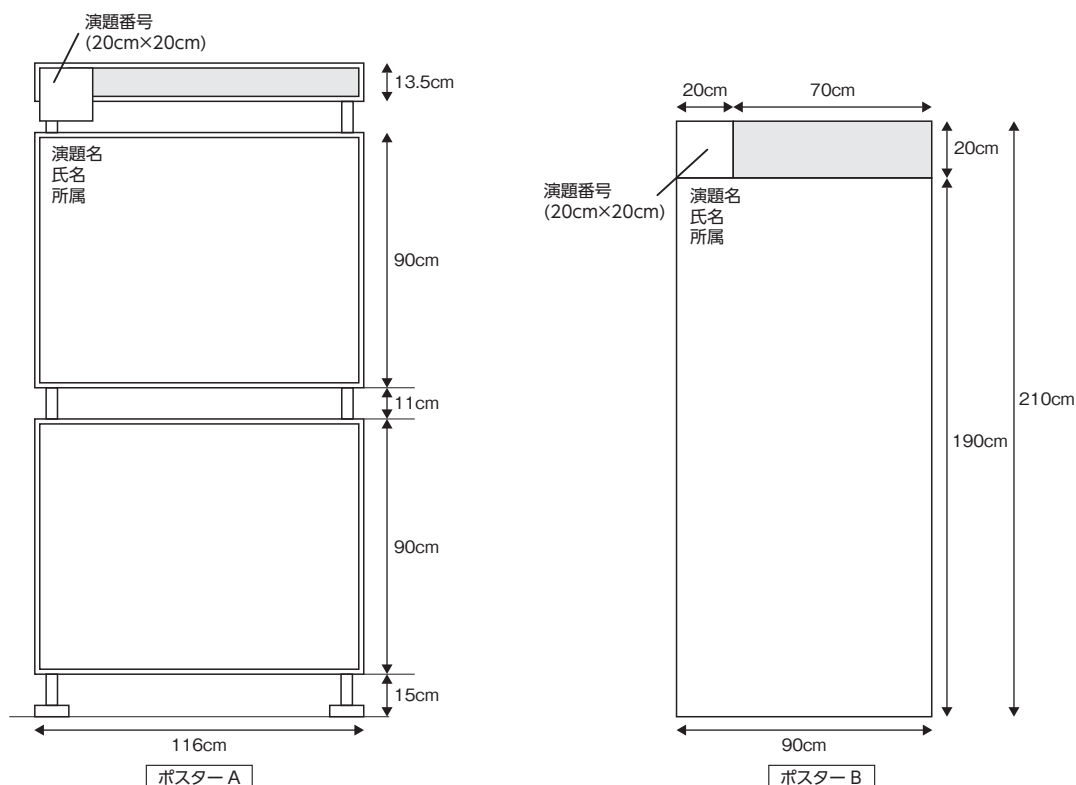
ポスターA（演題番号：JP-GU-001～JP-GU-015）展示場所：4F Room C（43、44会議室）

パネル上：横116cm×縦90cm

パネル下：横116cm×縦90cm

ポスターB（演題番号：JP-GI-001～JP-GI-040）展示場所：3F Room D（31会議室）

パネル（1枚仕様）：横90cm×縦190cm



- ・ポスターは、1日目午前10：30までに掲示してください。ポスターを掲示するパネルに演題番号がついていますので、会場に用意されたマジックテープ（ポスター A）、押しピン（ポスター B）を使用して掲示してください。
- ・1日目の17：30～18：10にポスターディスカッションを行います。発表者はご自身のポスターの前で待機してください。各セッションの座長の進行に従って、**発表3分、質疑2分**でお願いいたします。
- ・3日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願いいたします。終了後30分経過しても残っているポスターは処分いたしますので、ご了承ください。

### 3) クイズ展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルの大きさは下記の通りです。  
 パネル上（出題）：横116cm×縦90cm  
 パネル下（解答・解説）：横116cm×縦90cm
- ・出題部分には患者の年齢、性、簡単な主訴や経過、症例の画像のみを提示するように作成してください。図の説明は検査法のみとし、所見の解説はつけないようお願いいたします。矢印や矢頭はつけていただいても構いません。
- ・解答・解説部分には演題名に続いて、画像の説明、最終診断、症例の解説をお願いいたします。出題部分と重複してお示しいただいても構いません。
- ・上記の原稿を指定日までに事務局宛に送付してください。解答・解説部分を隠して掲示いたします。なお、第1日目の17：30より解答・解説部分を公開いたします。
- ・展示に関して座長の設定や口演発表は行いませんが、第1日目の17：30から18：10まではポスターディスカッションのため、ご自分のポスターの前で待機してください。
- ・3日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願いいたします。終了後30分経過しても残っているポスターは処分いたしますので、ご了承ください。

## 2. 社員総会（世話人会）

日 時：6月20日（土）7：50～8：20  
 場 所：5F 52、53、54会議室

## 3. 展示クイズ企画

日 時：6月19日（金）17：30～17：50  
 場 所：4F 43、44会議室

※6月21日（日）14：50～ クイズ症例優秀者表彰




- ・ポスター展示の閲覧時間は第1日目10：30～17：30、2日目9：00～18：00、3日目9：00～12：00です。第1日目の17：30までクイズ展示ポスターの解答・解説は隠されています。
- ・会場には解答用紙を用意しておりますので、解答・解説が発表される前に皆様奮ってご解答ください。なお、解答・解説は第1日目の17：30に公開されますので、それまでに会場に用意された箱に記名のうえで投函ください。
- ・6月21日（日）14：50～ Room A（B1F 中ホール）にてクイズ症例優秀者表彰を行います。上位の方には当番世話人が心ばかりの賞品をご用意しております。皆様ぜひご参加ください。

## 4. 打田賞受賞講演・表彰・ゴールドメダル授与式





日 時：6月20日（土）13：10～14：00

# プログラム・日程表





6月19日(金)

	Room A 中ホール (B1F)	Room B 41 会議室 (4F)	Room C 43,44 会議室 (4F)	Room D 31 会議室 (3F)
8:00				
9:00	<b>Educational Seminar-1</b> Tsukasa Saida 	<b>Scientific Session 6</b> JSAR-GI 消化管・腹膜・間膜	ポスター掲示	
	<b>Scientific Session 1</b> JSAR-GU 腎・後腹膜	<b>Lecture Session 2</b> JSAR-GI Hiroyuki Konno		
10:00	<b>Scientific Session 2</b> ACAR-GU	<b>Scientific Session 7</b> ACAR-GI		
11:00	<b>Opening Ceremony</b>		ポスター展示	ポスター展示 企業展示
	<b>Opening Lecture</b> Roger Adrian Frost			
12:00	<b>Luncheon Symposium 1</b> GU Harriet C. Thoeny, Akira Kawashima 	<b>Luncheon Symposium 2</b> GI Amy K. Hara, C. Daniel Johnson 		
13:00	<b>Scientific Session 3</b> JSAR-GU Retroperitoneum	<b>Scientific Session 8</b> JSAR-GI Spleen Gastrointestinal and Peritoneum	ポスター展示	ポスター展示
14:00	<b>Lecture Session 1</b> ACAR-GU Deborah A. Baumgarten, Bin Song	<b>Lecture Session 3</b> ACAR-GI Celso Matos, Hiromu Mori		
15:00	<b>Teatime Lecture Session 1</b> ACAR-GU Henrik S Thomsen	<b>Teatime Lecture Session 2</b> ACAR-GI Cheng Zhou		
16:00	<b>Scientific Session 4</b> ACAR-GU	<b>Scientific Session 9</b> ACAR-GI		
17:00	<b>Scientific Session 5</b> JSAR-GU 泌尿生殖器・後腹膜	<b>Scientific Session 10</b> JSAR-GI 肝臓 1		
18:00	<b>General Assembly</b> ASAR		<b>JSAR</b> Poster Presentation ポスターディスカッション	<b>JSAR</b> Poster Presentation ポスターディスカッション
19:00				
20:00	<b>19:00 ~ 21:00</b> コンgress・レセプション (会場: マイン・シュロス)			

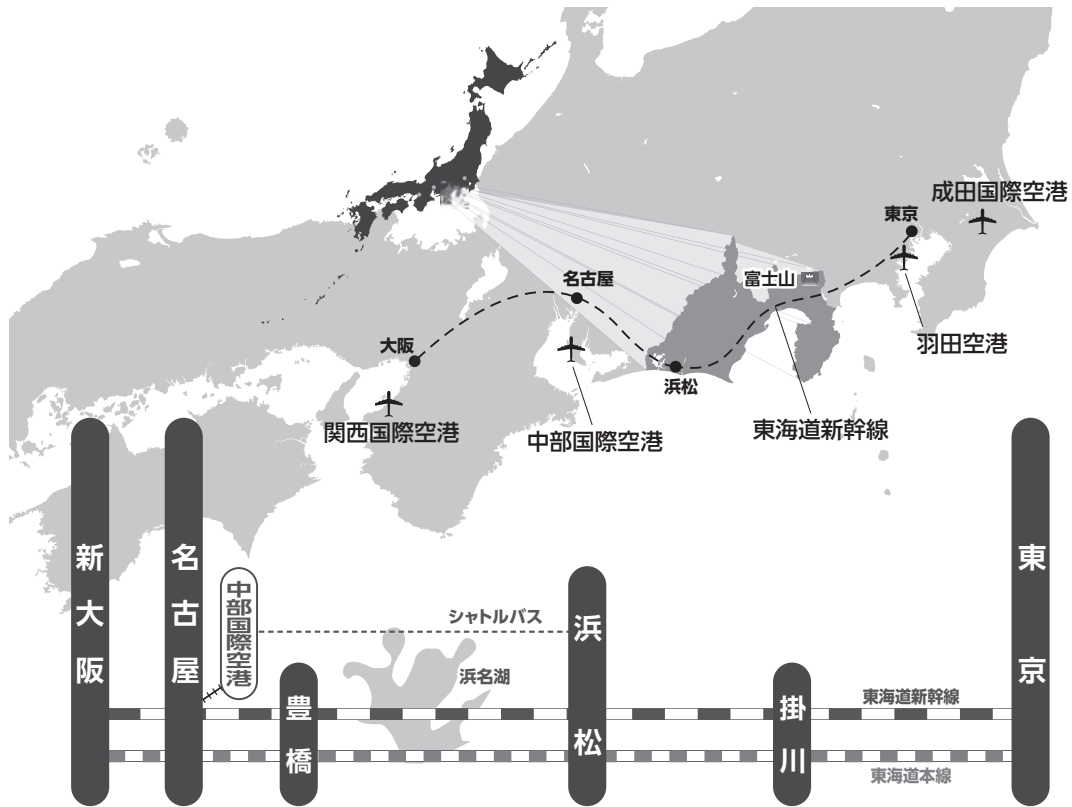
## 6月20日(土)

	<b>Room A</b> 中ホール (B1F)	<b>Room B</b> 41 会議室 (4F)	<b>Room C</b> 43,44 会議室 (4F)	<b>Room D</b> 31 会議室 (3F)
8:00	[5F 52、53、54 会議室] 社員総会 (世話人会)			
9:00	<b>Scientific Session 11</b> JSAR-GI Hepatobiliary and Pancreas	<b>Educational Seminar-2</b> Cher Heng Tan 		
		<b>Educational Seminar-3</b> Shenghong Ju 		
10:00	<b>Scientific Session 12</b> ACAR-GI	<b>Scientific Session 15</b> JSAR-GU Uterus and Ovary		
	<b>Lecture Session 4</b> ACAR&JSAR-Biliary Pathology Yasuni Nakanuma	<b>Scientific Session 16</b> ACAR-GU		
11:00	<b>Lecture Session 5</b> ACAR-GI Luis Marti-Bonmati, Ran-Chou Chen	<b>Lecture Session 7</b> ACAR-GU Kaori Togashi, Koon-Kwan Ng		
12:00	<b>Luncheon Symposium 3</b> GI Alec J. Megibow, Jeong Min Lee 	<b>Luncheon Symposium 4</b> GU Michel P. Claudon, Jeong Yeon Cho 		
13:00	<b>JSAR 打田賞受賞講演</b>		ポスター展示	ポスター展示 企業展示
	<b>JSAR ゴールドメダル授与式</b>			
14:00	<b>Lecture Session 6</b> ACAR-GI Myeong-Jin Kim, Osamu Matsui	<b>Lecture Session 8</b> ACAR-GU Min Hoan Moon, Satoru Takahashi		
	<b>Teatime Lecture Session 3</b> ACAR-GI Vincent Vandecaveye	<b>Teatime Lecture Session 4</b> ACAR-GU Junko Takahama		
15:00	<b>Scientific Session 13</b> JSAR-GI 脾臓・胆嚢	<b>Scientific Session 17</b> JSAR-GU 子宮・卵巣		
16:00	<b>Scientific Session 14</b> ACAR-GI	<b>Scientific Session 18</b> ACAR-GU		
17:00				
18:00	<b>Image Interpretation Session</b> moderated by Yasushi Kaji and Myeong Jin Kim			
19:00				
20:00				

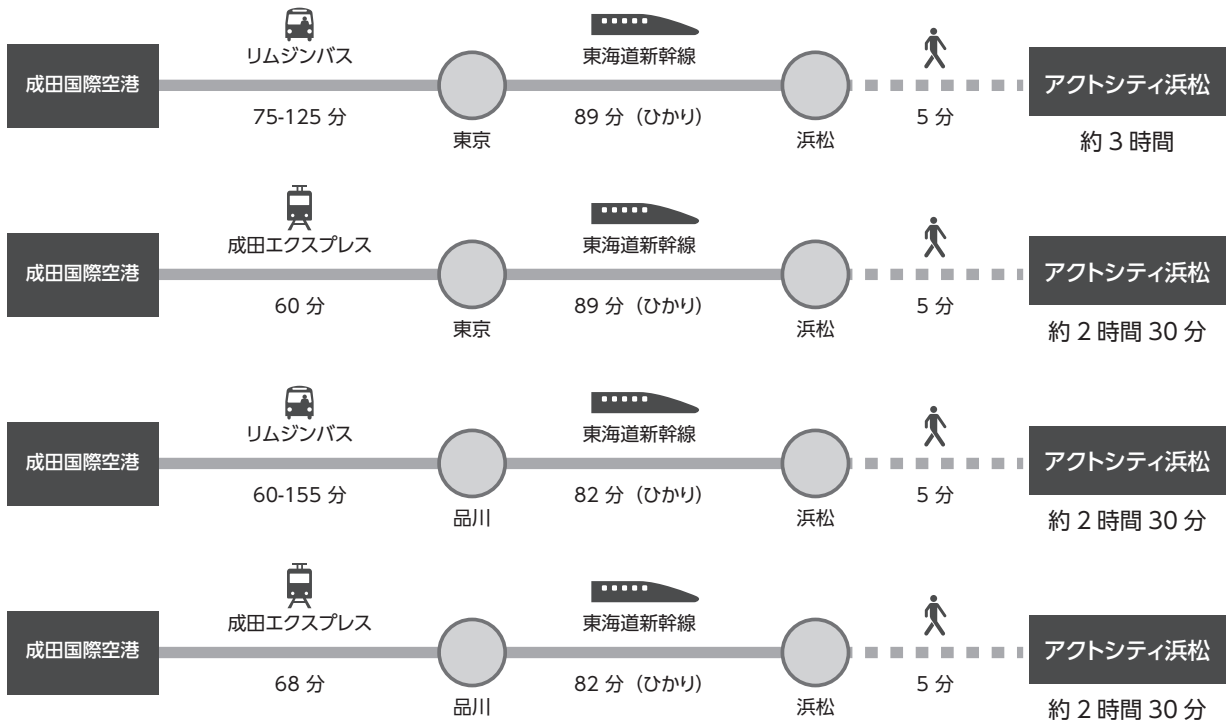
6月21日(日)

	Room A 中ホール (B1F)	Room B 41 会議室 (4F)	Room C 43,44 会議室 (4F)	Room D 31 会議室 (3F)		
8:00	Scientific Session 19 ACAR-Emergency/Intervention	Educational Seminar-4 Kazuhiko Ueda 				
		Educational Seminar-5 Yi-You Chiou 				
9:00	Lecture Session 9 ACAR-Emergency/Intervention Yasuo Nakajima, Thomas K. Helmberger	Educational Seminar-6 Chang Hee Lee	ポスター展示	ポスター展示 企業展示		
		Educational Seminar-7 Thaworn Dendumrongsup				
10:00	Lecture Session 10 ACAR-Emergency/Intervention Yves YM Menu, Uei Pua	Educational Seminar-8 Romantiezzer Sahat B Matondang				
		Educational Seminar-9 Hak Jong Lee				
11:00	Lecture Session 11 ACAR-Hepatobiliary Pathology Yoh Zen, Mina Komuta	Educational Seminar-10 Danny Cho				
		Educational Seminar-11 Li-Jen Wang				
12:00						
13:00	Luncheon Symposium 5 GI Andrea Laghi, Jen-I Hwang 	Luncheon Symposium 6 Pediatric Imaging Shunsuke Nosaka, John R Mernagh 			ポスター撤去	
14:00	Scientific Session 20 ACAR-GI	Educational Seminar-12 Rikiya Yamashita				
		Educational Seminar Comments for Quiz Cases Manabu Minami				
15:00	Closing Remarks/ Award announcement					
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						

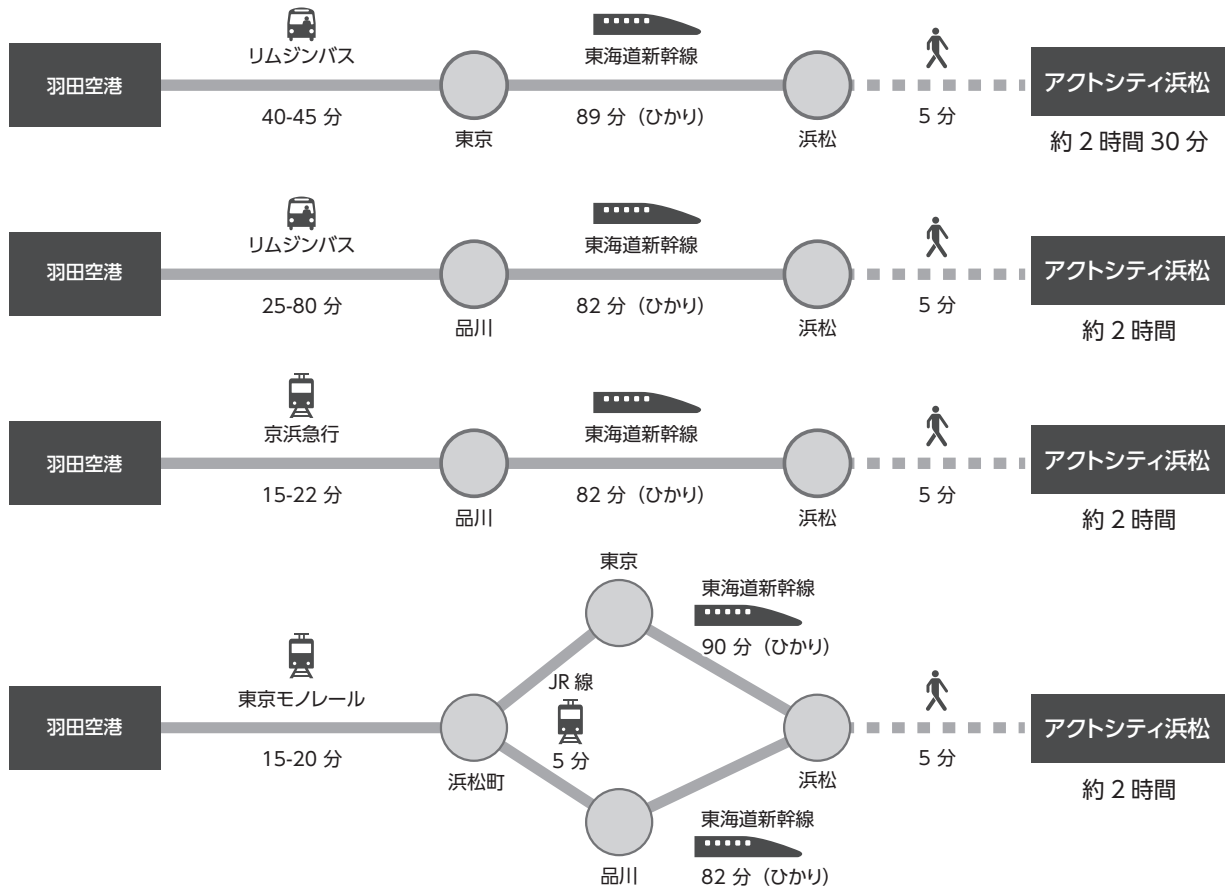
# 会場案内図



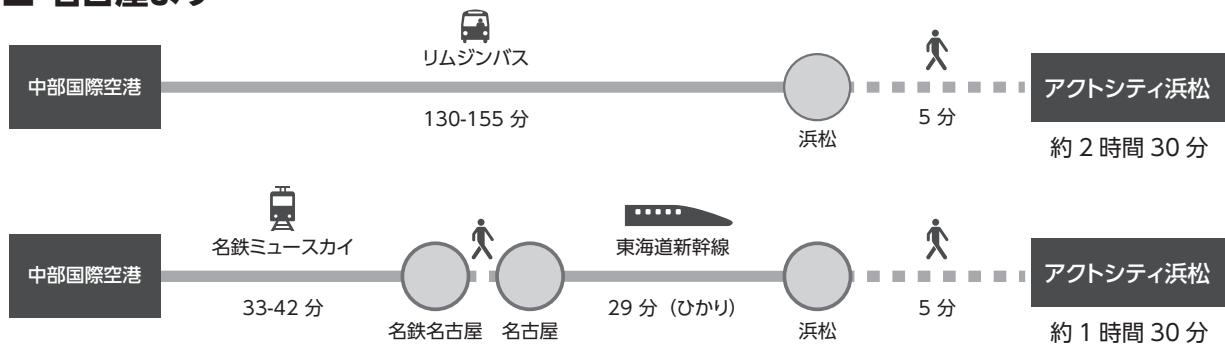
## 東京より (成田国際空港)



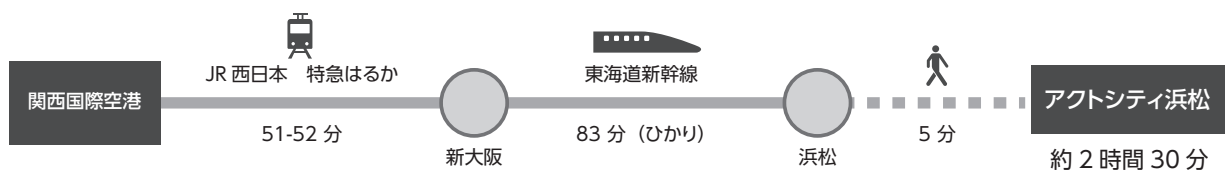
## ■ 東京より (羽田空港)



## ■ 名古屋より

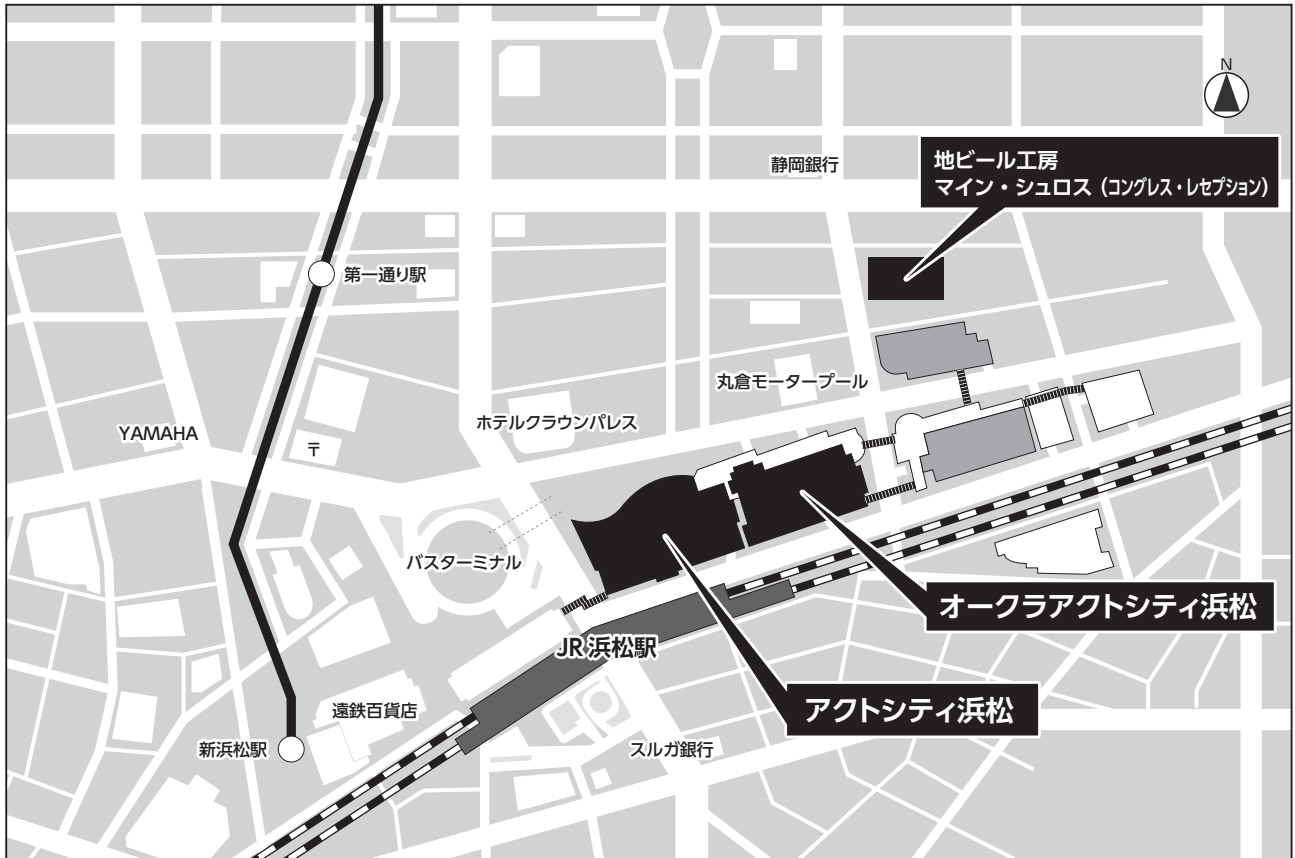


## ■ 大阪より

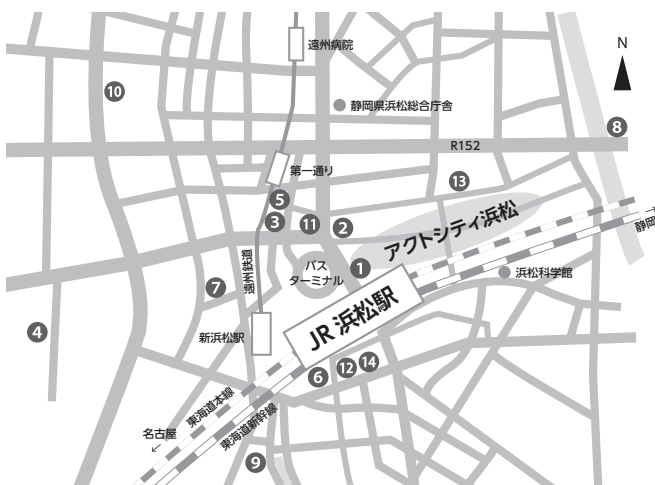


## ■ 浜松駅周辺

在来線・新幹線とも JR 浜松駅をご利用下さい。  
JR 浜松駅からは徒歩で 5 ～ 10 分程です。

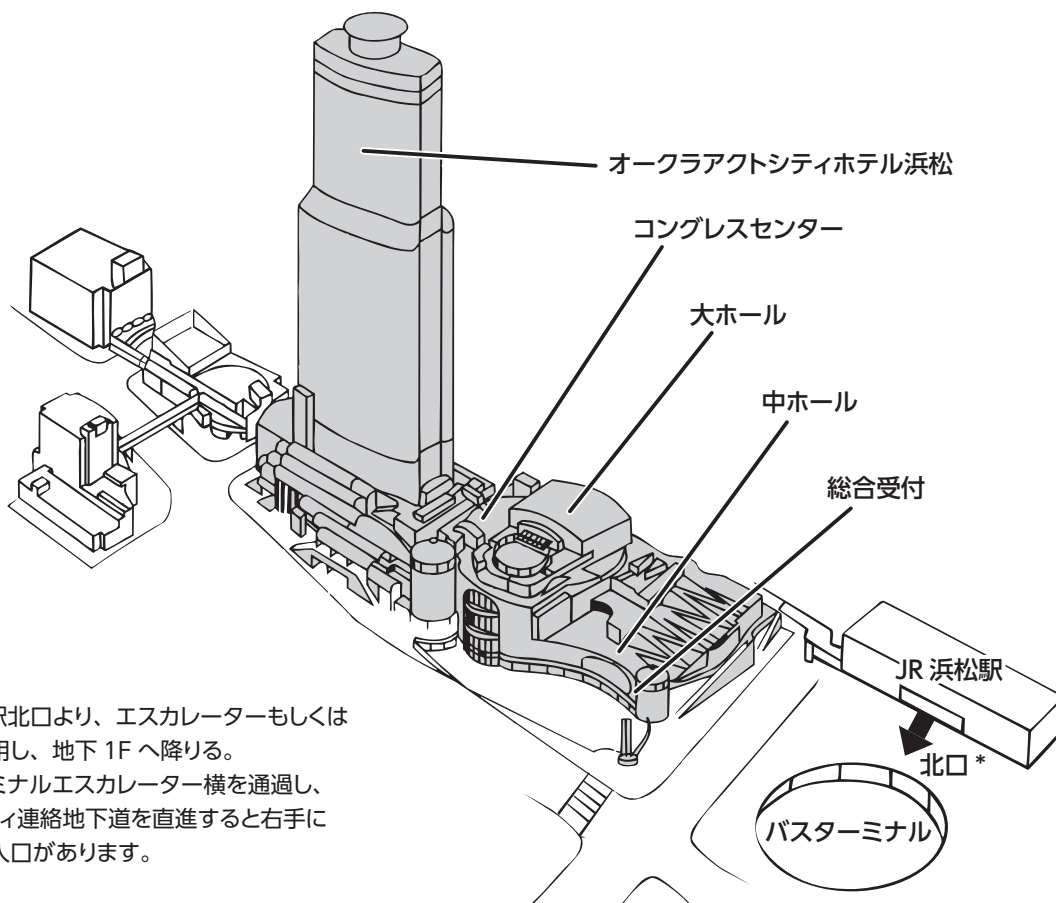


## ■ ホテル案内図



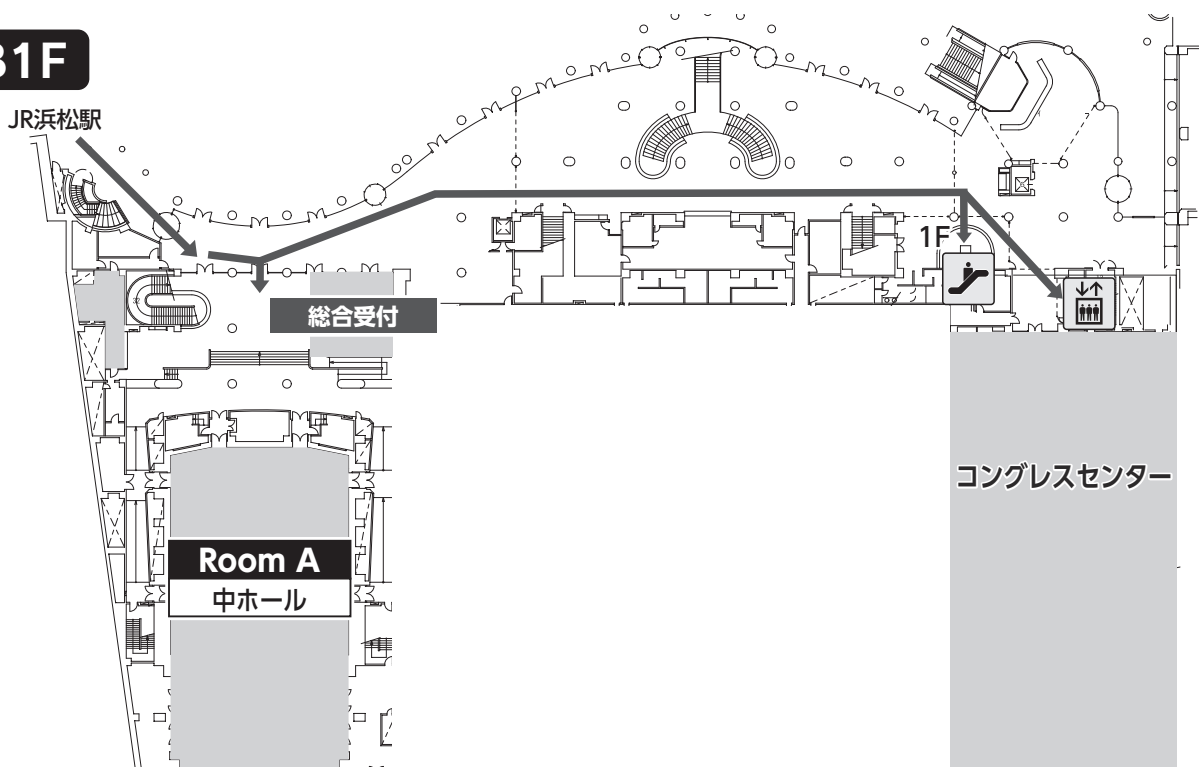
クラス	ホテル名	室料 (1人/泊)	会場までの距離
Deluxe	① オークラアクトシティ浜松	13,500 円	64 m
	② ホテルクラウンパレス浜松		
Standard	③ ダイワロイネットホテル浜松	9,300 円～ 10,020 円	193 ～ 1,300 m
	④ グランドホテル浜松		
	⑤ 東横イン浜松駅北口		
Economy	⑥ コートホテル浜松		
	⑦ ホテルルートイン浜松駅東		
	⑧ ホテル明治屋		
	⑨ アパホテル浜松駅南	6,500 円～ 8,940 円	298 ～ 900 m
	⑩ リッチモンドホテル浜松		
	⑪ ホテルアセントプラザ浜松		
	⑫ THE GEN'S HOTEL		
	⑬ くれたけインセントラル浜松		
	⑭ 浜松ステーションホテル		

# 会場フロア図



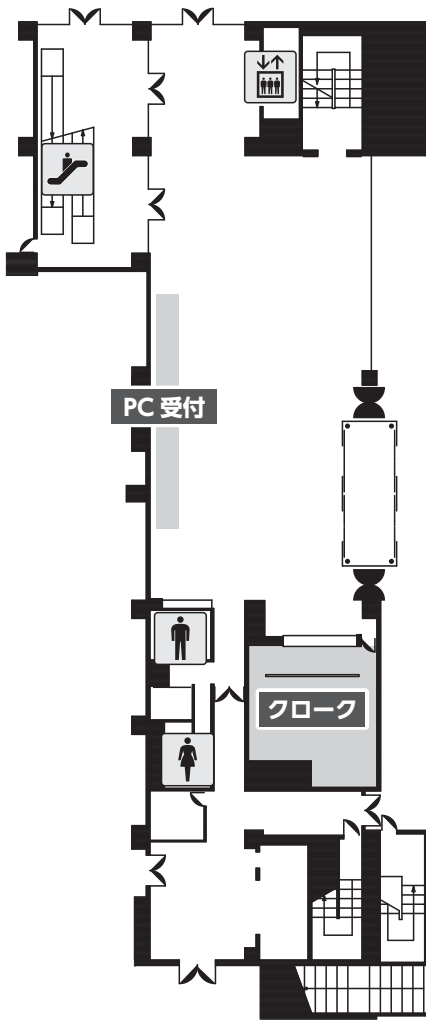
## アクトシティ浜松

**B1F**

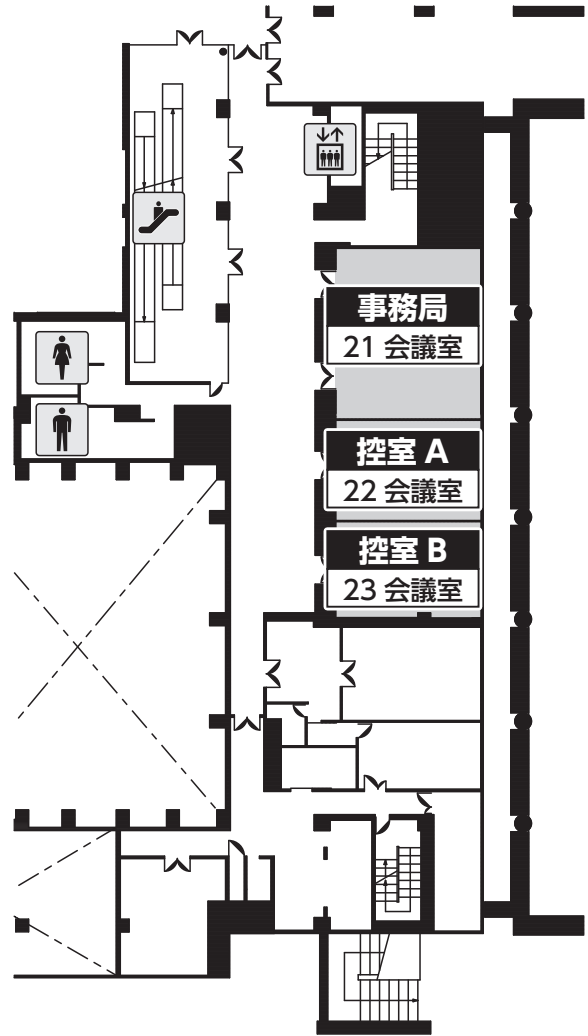


# コンgresセンター

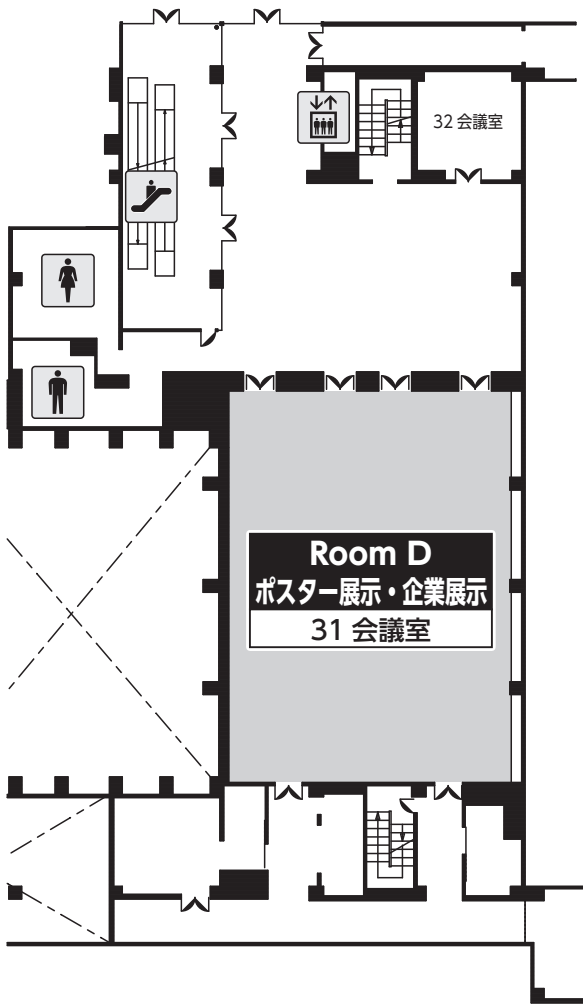
1F



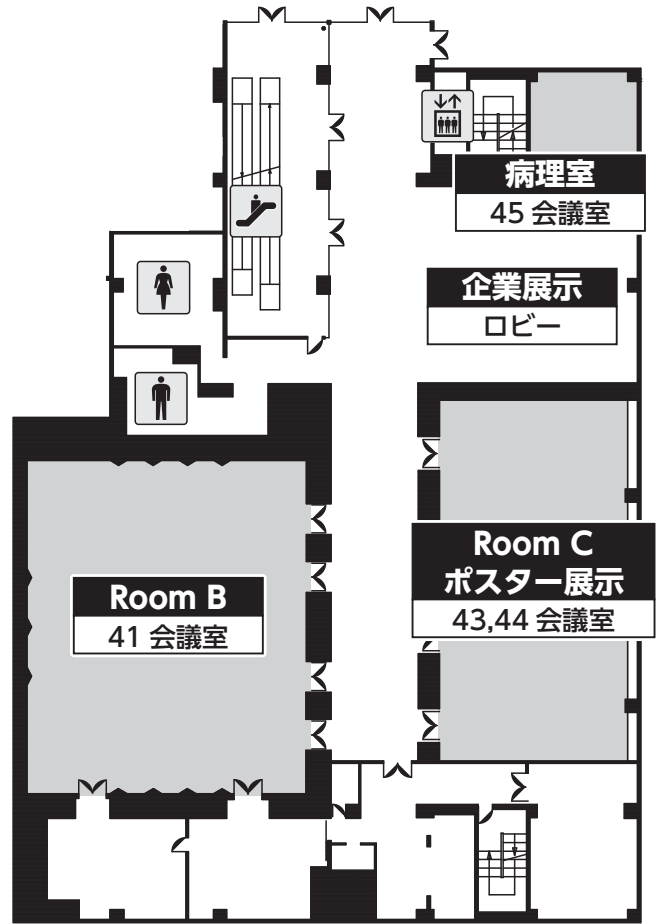
2F



3F



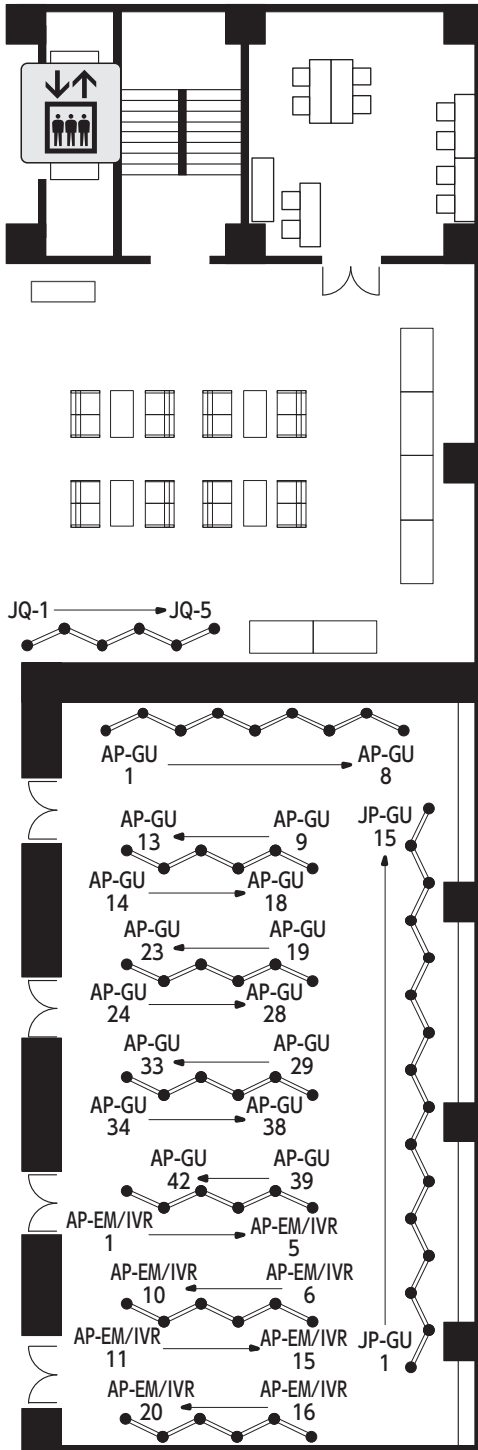
4F



ポスター配置図

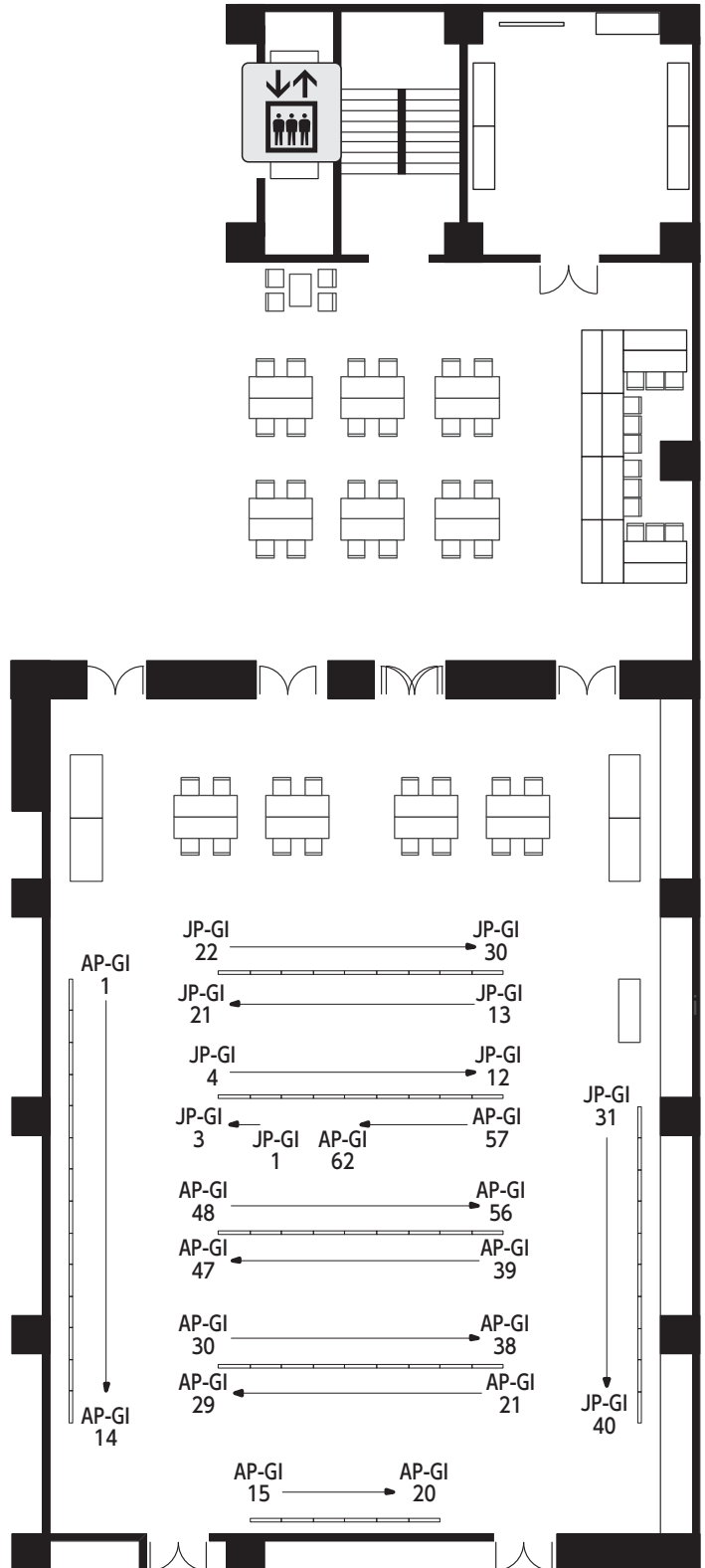
Room C

[43,44 会議室 (4F)]



Room D

[31 会議室 (3F)]



## 日本腹部放射線学会からのお知らせ

### イベントのご案内

---

#### サッカー大会

日 時：2015年6月19日（金）19：00～  
※集合18：15 アクトシティ浜松 B1F 中ホールロビー総合受付前  
（大型タクシーもしくはバスにて移動）  
会 場：フットボールコミュニティー浜松  
参 加 費：¥3,000程度（懇親会費込み）  
募集人数：15名程度

#### テニス大会

日 時：2015年6月19日（金）19：00～  
※集合18：15 アクトシティ浜松 B1F 中ホールロビー総合受付前  
（大型タクシーもしくはバスにて移動）  
会 場：東陽テニスクラブ  
参 加 費：¥3,000程度（懇親会費込み）  
募集人数：16名程度  
※雨天中止

#### 申込方法

メール本文に下記の情報を書いて、当番事務局宛にお送りください。

メール宛先は [fukubu29@secretariat.ne.jp](mailto:fukubu29@secretariat.ne.jp) です。

- ・参加希望イベント（サッカーかテニスか）
- ・代表者のお名前とご所属
- ・代表者連絡先（メールアドレス）
- ・参加人数とお名前

9:00~9:40

Scientific Session 1 【JSAR-GU】 腎・後腹膜 (5題)

Room A

座長 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線診断科)  
コメンテーター 都築 豊徳 (名古屋第二赤十字病院、病理診断科)

JO-GU  
-001

### 腎由来カルチノイド腫瘍の1例

乾 貴則<sup>1</sup>、佐藤 修<sup>1</sup>、越野 幸子<sup>1</sup>、伊藤 誠明<sup>1</sup>、森下 博之<sup>1</sup>、平山 きふ<sup>2</sup>、  
三神 一哉<sup>2</sup>、樋野 陽子<sup>3</sup>、浦田 洋二<sup>3</sup>、山田 恵<sup>4</sup>

京都第一赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、京都第一赤十字病院 泌尿器科<sup>2</sup>、  
京都第一赤十字病院 病理診断科<sup>3</sup>、京都府立医科大学附属病院 放射線医学教室<sup>4</sup>

JO-GU  
-002

### 腎MTSCCの1例

佐野村隆行、三田村克哉、田中 賢一、奥田 花江、亀山 麗子、外山 芳弘、  
西山 佳宏

香川大学医学部 放射線診断科

JO-GU  
-003

### 腎周囲腔発生sclerosing variant of PEComaの1例

山川 美帆<sup>1</sup>、松木 充<sup>1</sup>、沼本 勲男<sup>1</sup>、福井 秀行<sup>1</sup>、若林 雄一<sup>1</sup>、渡口 真史<sup>1</sup>、  
朝戸 信行<sup>1</sup>、千葉 輝明<sup>1</sup>、任 誠雲<sup>1</sup>、兵頭 朋子<sup>1</sup>、柳生 行伸<sup>1</sup>、細川 知紗<sup>1</sup>、  
熊野 正士<sup>1</sup>、鶴崎 正勝<sup>1</sup>、今岡いずみ<sup>1</sup>、足利竜一郎<sup>1</sup>、石井 一成<sup>1</sup>、筑後 孝章<sup>2</sup>、  
植村 天受<sup>3</sup>、村上 卓道<sup>1</sup>

近畿大学医学部 放射線教室放射線診断学部門<sup>1</sup>、近畿大学医学部 病理学講座<sup>2</sup>、  
近畿大学医学部 泌尿器科学教室<sup>3</sup>

JO-GU  
-004

### 高齢女性に生じたJuxtaglomerular cell tumorの1例

宮沢 亮<sup>1</sup>、加茂 実武<sup>1</sup>、赤池 源介<sup>1</sup>、村石 懐<sup>1</sup>、服部 一紀<sup>2</sup>、鈴木 高祐<sup>3</sup>、  
長嶋 洋治<sup>4</sup>、栗原 泰之<sup>1</sup>

聖路加国際病院放射線科 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 泌尿器科<sup>2</sup>、聖路加国際病院 病理診断科<sup>3</sup>、  
東京女子医科大学附属病院 病理診断科<sup>4</sup>

JO-GU  
-005

### 左腎門部由来の孤立性線維性腫瘍の1例

松浦 範明、末岡 敬浩、三好 裕美、秋山 直子、豊田 尚之

国立病院機構呉医療センター 放射線科

13:20~13:50 Scientific Session 3 【JSAR-GU】 Retroperitoneum (3題)

Room A

Moderator Yasushi Kaji (Dokkyo Medical University, School of Medicine)

Commentator Toyonori Tsuzuki (Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital)

JO-GU  
-006

### A case of adrenal cortical carcinoma mimicking hepatic adrenal rest tumor

Ryosuke Taiji<sup>1</sup>, Nagaaki Marugami<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>1</sup>, Kimihiko Kichikawa<sup>1</sup>,  
Toshiaki Akashi<sup>2</sup>, Masayoshi Inoue<sup>2</sup>, Hiroyuki Nakagawa<sup>2</sup>, Yasushi Nakai<sup>3</sup>,  
Keiji Shimada<sup>4</sup>

Department of Radiology, IVR Center, Nara Medical University<sup>1</sup>,  
Department of Radiology, Nara Prefecture General Medical Center<sup>2</sup>,  
Department of Urology, Nara Prefecture General Medical Center<sup>3</sup>,  
Department of Pathology, Nara Medical University<sup>4</sup>

JO-GU  
-007

### Presacral extraskeletal Ewing sarcoma

Takayuki Yamada<sup>1</sup>, Yoko Tazawa<sup>2</sup>, Reiko Kumano<sup>1</sup>, Kunihiro Yagihashi<sup>1</sup>

Department of Radiology, St. Marianna University School of Medicine, Yokohama City Seibu  
Hospital<sup>1</sup>,  
Department of Radiology, Fujisawa Shonandai Hospital<sup>2</sup>

JO-GU  
-008

### Tubulocystic carcinoma in the left kidney with lymph node metastasis: A case report

Yoko Maeda<sup>1</sup>, Yukiko Honda<sup>1</sup>, Makoto Iida<sup>1</sup>, Wataru Hukumoto<sup>1</sup>, Kenji Kajiwara<sup>1</sup>,  
Yoko Kaichi<sup>1</sup>, Syuji Date<sup>1</sup>, Kazuo Awai<sup>1</sup>, Keisuke Goto<sup>2</sup>, Kazuhiro Sentani<sup>2</sup>,  
Wataru Yasui<sup>2</sup>, Hiroyuki Kitano<sup>3</sup>, Mitsuru Kajiwara<sup>3</sup>, Akio Matsubara<sup>3</sup>,  
Shuichi Tsuji<sup>4</sup>, Naoto Kuroda<sup>5</sup>, Toru Higaki<sup>1</sup>

Department of Diagnostic Radiology, Hiroshima University, Faculty of Medicine<sup>1</sup>,  
Department of Molecular Pathology, Hiroshima University, Institute of Biomedical & Health Sciences<sup>2</sup>,  
Department of Urology, Hiroshima University, Faculty of Medicine<sup>3</sup>,  
Department of Diagnostic Radiology, Kasumi clinic<sup>4</sup>,  
Department of Diagnostic Pathology, Japanese Red Cross Kochi Hospital<sup>5</sup>

16:40~17:20 Scientific Session 5 【JSAR-GU】 泌尿生殖器・後腹膜 (5題)

Room A

座 長 中井 豪 (大阪医科大学 放射線医学教室)

コメンテーター 都築 豊徳 (名古屋第二赤十字病院、病理診断科)

JO-GU  
-009

### 精嚢部原発悪性リンパ腫の1例

信澤 宏<sup>1</sup>、高瀬 博康<sup>1</sup>、桶田 理喜<sup>2</sup>、徳留 隆博<sup>2</sup>

川崎幸病院 放射線診断科<sup>1</sup>、川崎幸病院 病理診断科<sup>2</sup>

JO-GU  
-010

## 膀胱に発生した炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例

山口 健<sup>1</sup>、山口 健<sup>1</sup>、中園 貴彦<sup>1</sup>、有働 和馬<sup>2</sup>、増田 正憲<sup>3</sup>、入江 裕之<sup>1</sup>  
佐賀大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、佐賀大学医学部 泌尿器科<sup>2</sup>、佐賀大学医学部 病理<sup>3</sup>

JO-GU  
-011

## 後腹膜原発粘液嚢胞腺癌の1例

西尾 直子、梅岡 成章、大野亜矢子、森本 笑子、前倉 拓也、塩崎 俊城、  
藤堂 義郎  
大阪赤十字病院 放射線診断科

JO-GU  
-012

## 腹膜播種を伴う進行卵巣癌との鑑別を要したIgG4関連疾患の1例

中井 浩嗣<sup>1</sup>、小林 久人<sup>1</sup>、稲垣 真裕<sup>1</sup>、井上 恵太<sup>1</sup>、染矢 祐子<sup>1</sup>、渡部 正雄<sup>1</sup>、  
白瀬 智之<sup>2</sup>  
大津赤十字病院 放射線科<sup>1</sup>、大津赤十字病院 病理診断科<sup>2</sup>

JO-GU  
-013

## 短期間に多彩な画像所見の変化を来した後腹膜脂肪肉腫の1例

末永 裕子<sup>1</sup>、高橋 哲<sup>1</sup>、上野 嘉子<sup>1</sup>、前田 隆樹<sup>1</sup>、杉村 和朗<sup>1</sup>、古川 順也<sup>2</sup>、  
田中 一志<sup>2</sup>、藤澤 正人<sup>2</sup>、森永友紀子<sup>3</sup>、伊藤 智雄<sup>3</sup>  
神戸大学大学院医学研究科 内科系講座放射線医学分野<sup>1</sup>、  
神戸大学大学院医学研究科 腎泌尿器科学分野<sup>2</sup>、神戸大学大学院医学研究科 病理診断科学分野<sup>3</sup>

8:20~9:00

Scientific Session 6 【JSAR-GI】 消化管・腹膜・間膜 (5題)

Room B

座 長 杉本 健 (浜松医科大学 第一内科)

コメンテーター 新井 富生 (東京都健康長寿医療センター病理診断科)

JO-GI  
-001

## 小腸出血を繰り返した腸管症関連T細胞リンパ腫の1例

高橋 宏彰、那須 克宏、古西 崇寛、石黒 聡尚、内川 容子、檜山 貴志、  
星合 壮大、齊田 司、森 健作、南 学  
筑波大学付属病院 放射線診断IVR科

JO-GI  
-002

## 悪性黒色腫の術後に急速な経過で発症した癌性腹膜炎の1例

森島 裕策<sup>1</sup>、木戸 晶<sup>1</sup>、倉田 靖桐<sup>1</sup>、樋本 祐紀<sup>1</sup>、舌野 富貴<sup>1</sup>、木口 佳代<sup>1</sup>、  
山口 大介<sup>2</sup>、馬場 長<sup>3</sup>、羽賀 博典<sup>4</sup>、富樫かおり<sup>1</sup>  
京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学)<sup>1</sup>、  
京都大学医学部附属病院 がん薬物治療科<sup>2</sup>、京都大学医学部附属病院 産科婦人科<sup>3</sup>、  
京都大学医学部附属病院 病理診断科<sup>4</sup>

JO-GI  
-003

## 神経線維腫症1型に合併した虫垂neurofibromatosisの1例

片桐 真理<sup>1</sup>、秋田 大宇<sup>1</sup>、松本 俊亮<sup>1</sup>、山田 祥岳<sup>1</sup>、鶴田 雅士<sup>2</sup>、長谷川博俊<sup>2</sup>、  
三上 修治<sup>3</sup>、陣崎 雅弘<sup>1</sup>  
慶應義塾大学医学部 放射線診断科<sup>1</sup>、慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>2</sup>、  
慶應義塾大学病院 病理診断部<sup>3</sup>

JO-GI  
-004

### 胃グロムス腫瘍の1例

園山 陽子、児玉 光史、安藤 慎司、土江 洋二、福庭 栄治、湯浅 貢司  
島根県立中央病院 放射線科

JO-GI  
-005

### 十二指腸乳頭部に発生した横紋筋肉腫の1例

和田 武<sup>1</sup>、加茂 実武<sup>1</sup>、島村 勇人<sup>2</sup>、中村 健二<sup>2</sup>、藤田 善幸<sup>2</sup>、大東 誠司<sup>3</sup>、  
鈴木 高祐<sup>4</sup>、齋田 幸久<sup>1,5</sup>、栗原 泰之<sup>1</sup>  
聖路加国際病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 消化器内科<sup>2</sup>、聖路加国際病院 消化器一般外科<sup>3</sup>、  
聖路加国際病院 病理診断科<sup>4</sup>、東京医科歯科大学 放射線科<sup>5</sup>

9:00~9:30

基調講演1：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

Lecture Session 2 【JSAR-GI】

座長 竹原 康雄 (浜松医科大学)

演者 今野 弘之 (浜松医科大学 外科学第二 (消化器・血管外科学 分野))

L2-1 Cutting edge imaging technologies that gastrointestinal  
surgeon to rely on

13:20~13:50

Scientific Session 8 【JSAR-GI】 Spleen, Gastrointestinal and  
Peritoneum (3題)

Room B

Moderator Yukihisa Saida (Tokyo Medical and Dental University)

Commentator Tomio Arai (Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology)

JO-GI  
-006

### A case of a large splenic mass presenting as Gamna-Gandy body without portal hypertension

Mami Hamaoka<sup>1</sup>、Hitoshi Abo<sup>1</sup>、Kimiho Kusabiraki<sup>1</sup>、Junko Saito<sup>1</sup>、  
Kentaro Mochizuki<sup>1</sup>、Hiroshi Demachi<sup>1</sup>、Shin Ishizawa<sup>2</sup>、Yosuke Horita<sup>3</sup>、Koji Amaya<sup>4</sup>  
Diagnostic Radiology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>1</sup>、  
Pathology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>2</sup>、  
Gastrointestinal Medicine, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>3</sup>、  
Surgery, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>4</sup>

JO-GI  
-007

### Two cases of diffuse esophageal leiomyomatosis

Hiroyuki Morisaka<sup>1</sup>、Shintaro Ichikawa<sup>1</sup>、Katsuhiko Sano<sup>1</sup>、Tomoaki Ichikawa<sup>1</sup>、  
Tetsuo Kondo<sup>2</sup>、Ryohei Kato<sup>2</sup>、Nobuyuki Enomoto<sup>3</sup>、Hiroshi Onishi<sup>1</sup>  
Department of Radiology, University of Yamanashi<sup>1</sup>、  
Department of Pathology, University of Yamanashi<sup>2</sup>、  
1st Department of Internal Medicine, University of Yamanashi<sup>3</sup>

JO-GI  
-008

## A case of pseudomyxoma peritonei: visualization of the septations by diffusion weighted images with lower b-values.

Yuki Himoto<sup>1</sup>, Aki Kido<sup>1</sup>, Koji Fujimoto<sup>1</sup>, Kenji Kawada<sup>2</sup>, Sachiko Minamiguchi<sup>3</sup>, Kayo Kiguchi<sup>1</sup>, Fuki Shitano<sup>1</sup>, Yusaku Moribata<sup>1</sup>, Yasuhisa Kurata<sup>1</sup>, Yoshiharu Sakai<sup>2</sup>, Kaori Togashi<sup>1</sup>

Department of Diagnostic Imaging and Nuclear Medicine, Kyoto University Hospital<sup>1</sup>,  
Department of Surgery, Kyoto University Hospital<sup>2</sup>,  
Department of Diagnostic Pathology, Kyoto University Hospital<sup>3</sup>

16:40~17:20 Scientific Session 10 [JSAR-GI] 肝臓1 (5題)

Room B

座 長 上田 和彦 (信州大学医学部 画像医学講座)  
コメンテーター 全 陽 (神戸大学病理診断学分野 病理ネットワーク学部門)

JO-GI  
-009

## CRP陽性肝細胞性結節の1例

禹 潤<sup>1</sup>, 原留 弘樹<sup>1</sup>, 戸田 悠介<sup>1</sup>, 渡邊 祐亮<sup>1</sup>, 森山 光彦<sup>2</sup>, 阿部 勇人<sup>3</sup>,  
杉谷 雅彦<sup>4</sup>, 阿部 修<sup>1</sup>

日本大学医学部附属板橋病院 臨床医学系放射線医学講座<sup>1</sup>,  
日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科学分野<sup>2</sup>,  
日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科学分野<sup>3</sup>, 日本大学医学部附属板橋病院 病理診断科<sup>4</sup>

JO-GI  
-010

## 肝Adenomatoid tumorの1例

塚部 明大<sup>1,3</sup>, 中田 早紀<sup>2</sup>, 保本 卓<sup>2</sup>, 薬師寺秀明<sup>2</sup>, 大平 亮介<sup>2</sup>, 越智紗矢香<sup>2</sup>,  
平吹 度夫<sup>2</sup>, 中西 克之<sup>3</sup>, 富山 憲幸<sup>1</sup>

大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座放射線医学<sup>1</sup>, 市立豊中病院 放射線科<sup>2</sup>,  
大阪府立成人病センター 放射線科<sup>3</sup>

JO-GI  
-011

## 肝細胞腺腫から移行したと思われる高分化型肝細胞癌の1例

渡口 真史<sup>1</sup>, 松木 充<sup>1</sup>, 兵頭 朋子<sup>1</sup>, 柳生 行伸<sup>1</sup>, 今岡いずみ<sup>1</sup>, 鶴崎 正勝<sup>1</sup>,  
足利竜一郎<sup>1</sup>, 村上 卓道<sup>1</sup>, 任 誠雲<sup>1</sup>, 山川 美帆<sup>1</sup>, 朝戸 信行<sup>1</sup>, 若林 雄一<sup>1</sup>,  
福井 秀行<sup>1</sup>, 沼本 勲男<sup>1</sup>, 中居 卓也<sup>2</sup>, 石川 原<sup>2</sup>, 竹山 宜典<sup>2</sup>, 榎木 英介<sup>3</sup>

近畿大学医学部附属病院 放射線診断学<sup>1</sup>, 近畿大学医学部附属病院 外科<sup>2</sup>,  
近畿大学医学部附属病院 病理学講座<sup>3</sup>

JO-GI  
-012

## 術前検出できなかったGd-EOB-DTPAを取り込む肝細胞癌の多発肝内転移の1例

今泉 瑛<sup>1</sup>, 佐野 勝廣<sup>1</sup>, 森坂 裕之<sup>1</sup>, 市川新太郎<sup>1</sup>, 市川 智章<sup>1</sup>, 大西 洋<sup>1</sup>,  
松田 政徳<sup>2</sup>, 藤井 秀樹<sup>2</sup>, 小松 信俊<sup>3</sup>, 中澤 匡男<sup>4</sup>

山梨大学 放射線科<sup>1</sup>, 山梨大学 第1外科<sup>2</sup>, 山梨大学 第1内科<sup>3</sup>, 山梨大学 人体病理<sup>4</sup>

JO-GI  
-013

## 成人に発生した肝未分化肉腫の1例

松浦 智徳<sup>1</sup>, 田村 亮<sup>1</sup>, 北見 昌広<sup>1</sup>, 高瀬 圭<sup>1</sup>, 村上 圭吾<sup>2</sup>, 藤島 史喜<sup>2</sup>,  
深瀬 耕三<sup>3</sup>, 海野 倫明<sup>3</sup>

東北大学 放射線診断科<sup>1</sup>, 東北大学 病理部<sup>2</sup>, 東北大学 肝・胆・膵外科<sup>3</sup>

8:20~9:10 Scientific Session 11 【JSAR-GI】 Hepatobiliary and Pancreas (5題)  
Room A

Moderators Yoshitaka Okada (Saitama Medical University International Medical Center)  
Vincent Vandecaveye (University Hospitals Leuven, Belgium)  
Commentator Yoh Zen (Kobe University School of Medicine)

JO-GI  
-014

### Liver metastases with portal vein tumor thrombus originating from testicular tumor: A case report

Hirimitsu Onishi<sup>1</sup>, Masatoshi Hori<sup>1</sup>, Atsushi Nakamoto<sup>2</sup>, Takahiro Tsuboyama<sup>1</sup>, Mitsuaki Tatsumi<sup>1</sup>, Makoto Sakane<sup>1</sup>, Noriyuki Tomiyama<sup>1</sup>, Motohide Uemura<sup>3</sup>, Hiroshi Kiuchi<sup>3</sup>, Norio Nonomura<sup>3</sup>, Misa Takeyari<sup>4</sup>, Naoki Wada<sup>4</sup>, Eiichi Morii<sup>4</sup>  
Department of Radiology, Osaka University Graduate School of Medicine<sup>1</sup>,  
Department of Radiology, Osaka Medical College<sup>2</sup>,  
Department of Urology, Osaka University Graduate School of Medicine<sup>3</sup>,  
Department of Pathology, Osaka University Graduate School of Medicine<sup>4</sup>

JO-GI  
-015

### A case of gallbladder hemorrhage probably due to pseudoaneurysm rupture

Hitoshi Abo<sup>1</sup>, Hiroshi Demachi<sup>1</sup>, Kimiho Kusabiraki<sup>1</sup>, Mami Hamaoka<sup>1</sup>, Junko Saito<sup>1</sup>, Kentaro Mochizuki<sup>1</sup>, Akira Nakayama<sup>2</sup>, Koichi Shimizu<sup>2</sup>, Akio Uchiyama<sup>3</sup>, Shin Ishizawa<sup>3</sup>  
Department of Diagnostic Radiology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>1</sup>,  
Department of Surgery, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>2</sup>,  
Department of Pathology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>3</sup>

JO-GI  
-016

### Gallbladder metastasis from renal cell carcinoma: A case report with review of the literatures

Issei Ueda<sup>1</sup>, Takatoshi Aoki<sup>1</sup>, Hodaka Oki<sup>1</sup>, Hiroyuki Takahashi<sup>1</sup>, Yoshiko Hayashida<sup>1</sup>, Noritaka Minagawa<sup>2</sup>, Naohiro Fujimoto<sup>3</sup>, Sousuke Yamada<sup>4</sup>, Yukunori Korogi<sup>1</sup>  
Department of Radiology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine<sup>1</sup>,  
First department of Surgery, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine<sup>2</sup>,  
Department of Urology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine<sup>3</sup>,  
Department of Pathology and Cell Biology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine<sup>4</sup>

JO-GI  
-017

### A case of intraductal papillary-mucinous carcinoma (IPMC) with tumor thrombus in the portal venous system.

Maki Kiyonaga<sup>1</sup>, Shunro Matsumoto<sup>1</sup>, Yasunari Yamada<sup>1</sup>, Ryo Takaji<sup>1</sup>, Hiromu Mori<sup>1</sup>, Kazuhiro Yada<sup>2</sup>, Masayuki Ohta<sup>2</sup>, Naoki Hijiya<sup>3</sup>, Masatsugu Moriyama<sup>3</sup>  
Department of Radiology, Oita University Faculty of Medicine<sup>1</sup>,  
Department of Gastroenterological and Pediatric Surgery, Oita University Faculty of Medicine<sup>2</sup>,  
Department of Molecular Pathology, Oita University Faculty of Medicine<sup>3</sup>

JO-GI  
-018

## Liver metastases with peritumoral steatosis in non-functioning neuroendocrine tumor of the pancreas: a case report

Hiroataka Kato<sup>1</sup>, Yu Hasegawa<sup>1</sup>, Hiroaki Usubuchi<sup>1</sup>, Satoshi Terae<sup>1</sup>, Yuta Koike<sup>2</sup>, Takahiro Uesaka<sup>3</sup>, Kazuhito Misawa<sup>3</sup>, Mayuko Akimoto<sup>4</sup>, Mitsuru Yanai<sup>4</sup>, Yuichiro Fukasawa<sup>4</sup>

Department of Radiology, Sapporo City General Hospital<sup>1</sup>,

Department of Medical Gastroenterology, Sapporo City General Hospital<sup>2</sup>,

Department of Surgical Gastroenterology, Sapporo City General Hospital<sup>3</sup>,

Department of Pathology, Sapporo City General Hospital<sup>4</sup>

10:00~10:30 基調講演2：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

### Lecture Session 4 【ACAR&JSAR-Biliary Pathology】

Moderator Yasuo Takehara (Hamamatsu University Hospital)

Presenter Yasuni Nakanuma (Shizuoka Cancer Center)

#### L4-1 Recent progress in pathology of biliary tract carcinoma

13:10~13:40 打田賞受賞講演

表彰 松井 修 (金沢大学)  
竹原 康雄 (浜松医科大学)  
司会 森 宣 (大分大学)

口演部門 (消化器系)

#### Sinusoidal obstruction syndromeの1例

金沢大学 放射線科 米田 憲秀

口演部門 (泌尿生殖器系)

#### A case of gastric type adenocarcinoma of the uterine cervix associated with lobular endocervical glandular hyperplasia

Osaka Medical College, Department of Radiology Takahiro Tsuboyama

展示部門 (消化器系)

#### 膵腺扁平上皮癌～6症例の検討～

金沢大学 放射線科 戸島 史仁

展示部門 (泌尿生殖器系)

#### 交叉性精巢転位を伴うミューラー管遺残症候群にセミノーマを合併した1例

京都府立医科大学 放射線診断治療学 山田 香織

13:40~14:00 ゴールドメダル授与式

15:50~16:30 Scientific Session 13 【JSAR-GI】 膵臓・胆嚢 (5題)

Room A

座長 松本 俊郎 (大分大学医学部 放射線医学講座)

コメンテーター 全 陽 (神戸大学病理診断学分野 病理ネットワーク学部門)

JO-GI  
-019

### 膵PEComaの1例

西島 紀子<sup>1</sup>、菅原 敬文<sup>1</sup>、細川 浩平<sup>1</sup>、梶原 誠<sup>1</sup>、清水 輝彦<sup>1</sup>、高橋 忠章<sup>1</sup>、  
酒井 伸也<sup>1</sup>、大田 耕司<sup>2</sup>、棚田 稔<sup>2</sup>、高畑 浩之<sup>3</sup>、寺本 典弘<sup>3</sup>

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科<sup>1</sup>、

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 外科<sup>2</sup>、

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科<sup>3</sup>

JO-GI  
-020

### 破骨細胞様巨細胞型退形成性膵管癌の1例

八巻 利弘<sup>1</sup>、佐々木智章<sup>1</sup>、渡邊 尚史<sup>1</sup>、村田 理恵<sup>1</sup>、高林江里子<sup>1</sup>、小林 圭悟<sup>1</sup>、  
藤本 弥臣<sup>1</sup>、石戸谷俊太<sup>1</sup>、高橋 康二<sup>1</sup>、今井 浩二<sup>2</sup>、鈴木 裕子<sup>3</sup>、北野 陽平<sup>3</sup>、  
三代川齊之<sup>4</sup>

旭川医科大学 放射線科<sup>1</sup>、旭川医科大学 第2外科<sup>2</sup>、旭川医科大学 第2内科<sup>3</sup>、

旭川医科大学 病理部<sup>4</sup>

JO-GI  
-021

### 非典型的な画像所見を呈した膵SPNの1例

大平 啓一<sup>1</sup>、中園 貴彦<sup>1</sup>、北野 庸<sup>1</sup>、山口 健<sup>1</sup>、入江 裕之<sup>1</sup>、甲斐 敬太<sup>2</sup>、  
奥山桂一郎<sup>3</sup>

佐賀大学医学部 放射線医学教室<sup>1</sup>、佐賀大学医学部 病理<sup>2</sup>、佐賀大学医学部 一般・消化器外科<sup>3</sup>

JO-GI  
-022

### 膵SPTとの鑑別が困難であった膵NETの1例

川合 豪、白田 剛、海野 俊之、渡辺 俊明

公立昭和病院 放射線科

JO-GI  
-023

### 胆嚢腺筋腫症に合併した触手のようなlarge polypの3例

竹内 香代<sup>1</sup>、山田 篤史<sup>2</sup>、大堂さやか<sup>2</sup>、高橋 孝博<sup>2</sup>、土居 幸司<sup>3</sup>、藤井 秀則<sup>3</sup>、  
太田 諒<sup>4</sup>、左合 直<sup>2</sup>

福井大学 放射線科<sup>1</sup>、福井赤十字病院 放射線科<sup>2</sup>、福井赤十字病院 外科<sup>3</sup>、福井赤十字病院 病理<sup>4</sup>

Moderators **Yumiko Oishi Tanaka** (University of Tsukuba, Faculty of Medicine)  
**Harriet C. Thoeny** (University Hospital, Inselspital, Bern, Switzerland)  
 Commentator **Tetsuro Nagasaka** (Nagoya University Graduate School of Medicine)

**JO-GU  
-014**

### Uterine intravenous leiomyomatosis with cardiac extension: radiologic-pathologic correlation

Go Nakai<sup>1</sup>, Remi Kitano<sup>1</sup>, Natsuko Yoshimizu<sup>1</sup>, Kiyohito Yamamoto<sup>1</sup>,  
 Akira Higashiyama<sup>1</sup>, Hiroshi Juri<sup>1</sup>, Atsushi Nakamoto<sup>1</sup>, Kazuhiro Yamamoto<sup>1</sup>,  
 Yoshinobu Hirose<sup>2</sup>, Takashi Yamada<sup>2</sup>, Masahide Omichi<sup>3</sup>, Yoshifumi Narumi<sup>1</sup>  
 Department of Radiology, Osaka Medical College<sup>1</sup>,  
 Department of Pathology, Osaka Medical College<sup>2</sup>,  
 Department of Obstetrics and Gynecology, Osaka Medical College<sup>3</sup>

**JO-GU  
-015**

### A case of Lynch syndrome-associated endometrial carcinoma

Kiyoyuki Minamiguchi<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>1</sup>, Nagaaki Marugami<sup>1</sup>, Masayo Ogawa<sup>1</sup>,  
 Megumi Takewa<sup>1</sup>, Takahiro Itoh<sup>1</sup>, Naoto Furukawa<sup>3</sup>, Tomoko Uchiyama<sup>2</sup>,  
 Kimihiko Kichikawa<sup>1</sup>  
 Department of Radiology, IVR center, Nara Medical University<sup>1</sup>,  
 Department of Diagnostic Pathology, Nara Medical University<sup>2</sup>,  
 Department of Gynecology, Nara Medical University<sup>3</sup>

**JO-GU  
-016**

### A case of uterine torsion concurrent with ruptured ovarian endometrial cyst

Aya Hashimoto<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>2</sup>, Naoya Harada<sup>3</sup>, Akio Fukusumi<sup>1</sup>,  
 Shunsuke Imai<sup>4</sup>, Kimihiko Kichikawa<sup>2</sup>  
 Radiology, Nara City Hospital<sup>1</sup>, Radiology, IVR center, Nara Medical University<sup>2</sup>,  
 Gynecology, Nara City Hospital<sup>3</sup>, Pathology, Nara City Hospital<sup>4</sup>

**JO-GU  
-017**

### MR feature of ovarian fibroma with marked edema; a case report

Hiroshi Okada<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>2</sup>, Aiko Tsubaki<sup>1</sup>, Kanako Ishigaki<sup>1</sup>, Akira Okura<sup>1</sup>,  
 Kinya Furuichi<sup>1</sup>, Kouichi Ide<sup>1</sup>, Satoru Iwasaki<sup>1</sup>, Kimihiko Kichikawa<sup>2</sup>,  
 Takeshi Chihara<sup>3</sup>, Amane Yamauchi<sup>3</sup>  
 Radiology, Higashiosaka city general hospital<sup>1</sup>, Radiology, Nara Medical University<sup>2</sup>,  
 Pathology, Higashiosaka city general hospital<sup>3</sup>

15:50~16:30 Scientific Session 17【JSAR-GU】 子宮・卵巣 (5題)

Room B

座 長 今岡いずみ (近畿大学医学部 放射線医学講座 放射線診断学部門)  
コメンテーター 長坂 徹郎 (名古屋大学大学院医学系研究科)

JO-GU  
-018

### びまん性水腫様変性をきたした子宮筋腫の1例

戸田 悠介<sup>1</sup>、原留 弘樹<sup>1</sup>、禹 潤<sup>1</sup>、千鳥 史尚<sup>2</sup>、永田 瑞穂<sup>2</sup>、唐 小燕<sup>3</sup>、  
阿部 修<sup>1</sup>

日本大学医学部 放射線医学系画像診断学分野<sup>1</sup>、日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野<sup>2</sup>、  
日本大学医学部 病態病理学系人体病理学分野<sup>3</sup>

JO-GU  
-019

### 子宮pleomorphic rhabdomyosarcomaの1例

角 明子<sup>1,2</sup>、内田 政史<sup>1,3</sup>、真田 咲子<sup>2</sup>、久能由記子<sup>1</sup>、廣瀬 靖光<sup>1</sup>、久原 麻子<sup>1</sup>、  
長田 周治<sup>1</sup>、矢野 博久<sup>2</sup>、牛嶋 公生<sup>4</sup>、安陪 等思<sup>1</sup>

久留米大学 放射線医学教室<sup>1</sup>、久留米大学 病理学講座<sup>2</sup>、久留米大学医療センター 放射線科<sup>3</sup>、  
久留米大学 産婦人科学教室<sup>4</sup>

JO-GU  
-020

### 演題取り下げ

JO-GU  
-021

### 多嚢胞性卵巣を伴った卵巣原発絨毛癌の1例

木寺英太郎<sup>1</sup>、伊藤 亨<sup>1</sup>、田川 弘<sup>1</sup>、尾谷 知亮<sup>1</sup>、大谷 紗代<sup>1</sup>、清水 大功<sup>1</sup>、  
上田 浩之<sup>1</sup>、日野 恵<sup>1</sup>、宮本 泰斗<sup>2</sup>、今井 幸弘<sup>3</sup>

神戸市立医療センター中央市民病院 放射線診断科<sup>1</sup>、  
神戸市立医療センター中央市民病院 産婦人科<sup>2</sup>、神戸市立医療センター中央市民病院 臨床病理科<sup>3</sup>

JO-GU  
-022

### 卵巣境界悪性ミューラー管型混合上皮性乳頭状嚢胞性腫瘍扁平上皮優位型の1例

八代 大佑、會田 真理、道正 理恵、山崎 香奈、山城 雄貴、鈴木 一廣、  
白石 昭彦

順天堂大学医学部 放射線診断学講座

JSAR Poster Presentation 1

座長 森阪 裕之 (山梨大学医学部 放射線医学講座)

JP-GI  
-001

肝細胞相でGd-EOB-DTPAの取り込みを示した肝血管肉腫の1例

関野 啓史<sup>1</sup>、長谷川 靖<sup>1</sup>、川名 聡<sup>2</sup>、菅野有紀子<sup>3</sup>、宍戸 文男<sup>1</sup>  
福島県立医科大学附属病院 放射線科<sup>1</sup>、福島県立医科大学附属病院 病理診断科<sup>2</sup>、  
福島県立医科大学附属病院 消化器内科<sup>3</sup>

JP-GI  
-002

肝原発yolk sac tumorの1例

三田村克哉、佐野村隆行、田中 賢一、亀山 麗子、西山 佳宏  
香川大学医学部 放射線医学講座

JP-GI  
-003

EOB肝細胞相が診断に有用であった脂肪の乏しい肝血管脂肪腫の1例

山本 幾<sup>1</sup>、小坂 一斗<sup>1</sup>、北尾 梓<sup>1</sup>、香田 渉<sup>1</sup>、小林 聡<sup>1</sup>、松井 修<sup>1</sup>、  
蒲田 敏文<sup>1</sup>、金子 周一<sup>2</sup>、池田 博子<sup>3</sup>  
金沢大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、金沢大学医学部 消化器内科<sup>2</sup>、金沢大学病院 病理<sup>3</sup>

JP-GI  
-004

肝アミロイドーシスの1例

松田 恵<sup>1</sup>、三木 均<sup>1</sup>、森 千尋<sup>1</sup>、村上 忠司<sup>1</sup>、井上 武<sup>1</sup>、川村 智恵<sup>2</sup>、  
二宮 朋之<sup>2</sup>、木藤 克己<sup>3</sup>、名和由一郎<sup>4</sup>  
愛媛県立中央病院 放射線科<sup>1</sup>、愛媛県立中央病院 消化器内科<sup>2</sup>、愛媛県立中央病院 病理診断部<sup>3</sup>、  
愛媛県立中央病院 血液内科<sup>4</sup>

JP-GI  
-005

細胆管細胞癌の1例

中尾 聖<sup>1</sup>、田辺 昌寛<sup>1</sup>、上田 高顕<sup>1</sup>、小野田秀子<sup>2</sup>、松永 尚文<sup>1</sup>  
山口大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、国立病院機構 山口宇部医療センター 放射線科<sup>2</sup>

JSAR Poster Presentation 2

座長 牛尾 貴輔 (浜松医科大学 放射線医学)

JP-GI  
-006

嚢胞破裂を伴った成人の肝間葉性過誤腫の1例

田辺 昌寛<sup>1</sup>、上田 高顕<sup>1</sup>、中尾 聖<sup>1</sup>、三好 啓介<sup>1</sup>、藤澤 利充<sup>1</sup>、徳久 善弘<sup>2</sup>、  
沖本 智昭<sup>3</sup>、松永 尚文<sup>1</sup>  
山口大学 放射線科<sup>1</sup>、山口大学 消化器腫瘍外科<sup>2</sup>、兵庫県立粒子線医療センター 放射線科<sup>3</sup>

JP-GI  
-007

肝に多発AP shunt様所見を呈した多臓器結核の1例

永井 圭一<sup>1</sup>、高田 健次<sup>1</sup>、服部 由紀<sup>1</sup>、山本 亨<sup>1</sup>、吉川 淳<sup>1</sup>、青柳 裕之<sup>2</sup>  
福井県立病院 放射線科<sup>1</sup>、福井県立病院 消化器内科<sup>2</sup>

JP-GI  
-008

### FDG-PETで集積を認めた肝腫瘍の1例

寺山 昇<sup>1</sup>、尾崎 公美<sup>1</sup>、小林 佳子<sup>1</sup>、野手 雅幸<sup>2</sup>、薮下 和久<sup>2</sup>、堀川 直樹<sup>2</sup>、  
小林 隆司<sup>2</sup>、竹下 雅樹<sup>2</sup>、寺川 裕史<sup>2</sup>、所 智和<sup>2</sup>、伊藤 博行<sup>3</sup>、芳尾 幸松<sup>3</sup>、  
中谷 敦子<sup>3</sup>、大澤 幸治<sup>3</sup>、高木 宏明<sup>3</sup>、岡田 英吉<sup>4</sup>、常山 幸一<sup>5</sup>

高岡市民病院 放射線科<sup>1</sup>、高岡市民病院 外科<sup>2</sup>、高岡市民病院 消化器内科<sup>3</sup>、  
高岡市民病院 病理診断科<sup>4</sup>、富山大学 病理診断学講座<sup>5</sup>

JP-GI  
-009

### 急速に肝腫大を呈したBurkitt Lymphomaの1例

田中 賢一、佐野村隆行、三田村克哉、奥田 花江、亀山 麗子、外山 芳弘、  
西山 佳宏

香川大学医学部 放射線医学講座

JP-GI  
-010

### 多発肝腫瘍を呈した血管内大細胞型B細胞リンパ腫の1例

藤本 弥臣<sup>1</sup>、石戸谷俊太<sup>1</sup>、高林江里子<sup>1</sup>、渡邊 尚史<sup>1</sup>、八巻 利弘<sup>1</sup>、佐々木智章<sup>1</sup>、  
高橋 康二<sup>1</sup>、三代川齊之<sup>2</sup>

旭川医科大学 放射線医学講座<sup>1</sup>、旭川医科大学病院 病理部<sup>2</sup>

JP-GI  
-011

### 肝Reactive lymphoid hyperplasia (RLH) の2例

柿手 卓、岩崎洋一郎、三好 史倫、福永 健、井上 千恵、藤井 進也、  
小川 敏英

鳥取大学医学部 病態解析医学講座 画像診断治療学分野

## JSAR Poster Presentation 3

座長 加村 毅 (信楽園病院 放射線診断科)

JP-GI  
-012

### 胆嚢癌を疑った黄色肉芽腫性胆嚢炎の1例

久能由記子<sup>1</sup>、廣瀬 靖光<sup>1</sup>、角 明子<sup>1</sup>、久原 麻子<sup>1</sup>、安永 昌史<sup>2</sup>、内藤 嘉紀<sup>3</sup>、  
内田 政史<sup>4</sup>、安陪 等思<sup>1</sup>

久留米大学医学部 放射線医学教室<sup>1</sup>、久留米大学医学部 外科学講座<sup>2</sup>、  
久留米大学医学部 病理学講座<sup>3</sup>、久留米大学医療センター 放射線科<sup>4</sup>

JP-GI  
-013

### 胆嚢腺筋腫症の経過観察中に胆嚢癌合併を術前診断し得た1例

田嶋 強<sup>1</sup>、矢崎 倫世<sup>1</sup>、増田 敏文<sup>1</sup>、野口 智幸<sup>1</sup>、岡藤 孝史<sup>1</sup>、和田 達矢<sup>1</sup>、  
枝元 良広<sup>2</sup>、猪狩 亨<sup>3</sup>

国立国際医療研究センター病院 放射線診断科<sup>1</sup>、国立国際医療研究センター病院 外科<sup>2</sup>、  
国立国際医療研究センター病院 病理診断科<sup>3</sup>

JP-GI  
-014

### 腎細胞癌に胆嚢転移を伴った1例

塚原 弥生<sup>1</sup>、山下 詠子<sup>1</sup>、岩元香保里<sup>2</sup>、横山 政明<sup>3</sup>、近藤 恵里<sup>3</sup>、杉山 政則<sup>3</sup>、  
大森 嘉彦<sup>4</sup>、大蔵 康男<sup>4</sup>、似鳥 俊明<sup>1</sup>

杏林大学医学部 放射線医学<sup>1</sup>、立正佼成会附属佼成病院 放射線科<sup>2</sup>、  
杏林大学医学部 消化器・一般外科学<sup>3</sup>、杏林大学医学部 病理学<sup>4</sup>

JP-GI  
-015

## 胆嚢漿膜下異所性肝の1例

渋谷 剛<sup>1</sup>、角田 晃久<sup>2</sup>、対馬 史泰<sup>1</sup>、小野 修一<sup>1</sup>、三浦 弘行<sup>1</sup>、掛端 伸也<sup>1</sup>、  
藤田 大真<sup>1</sup>、藤田 環<sup>1</sup>、清野 浩子<sup>1</sup>、高井 良尋<sup>1</sup>  
弘前大学医学部 附属病院放射線科<sup>1</sup>、青森県立中央病院 放射線部<sup>2</sup>

### JSAR Poster Presentation 4

座長 五島 聡 (岐阜大学医学部附属病院 放射線科)

JP-GI  
-016

## 演題取り下げ

JP-GI  
-017

## 予後不良であった巨大悪性SPNの1例

大野 豪<sup>1</sup>、磯田 裕義<sup>1</sup>、山下 力也<sup>1</sup>、有菌 茂樹<sup>1</sup>、古田 昭寛<sup>1</sup>、富樫かおり<sup>1</sup>、  
南口早智子<sup>3</sup>、上本 伸二<sup>2</sup>、増井 俊彦<sup>2</sup>  
京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学)<sup>1</sup>、  
京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科<sup>2</sup>、京都大学医学部附属病院 病理診断科<sup>3</sup>

JP-GI  
-018

## 主膵管閉塞を来した膵内分泌腫瘍の1例

外園 英光<sup>1</sup>、鳥越 晃之<sup>1</sup>、野田 靖文<sup>1</sup>、玉田 勉<sup>1</sup>、伊東 克能<sup>1</sup>、吉田 浩司<sup>2</sup>  
川崎医科大学附属病院 放射線科 (画像診断1)<sup>1</sup>、  
川崎医科大学附属病院 胆膵インターベンション科<sup>2</sup>

JP-GI  
-019

## 膵神経内分泌腫瘍によるCushing症候群の1例

鈴木美知子<sup>1</sup>、加藤 健一<sup>1</sup>、江原 茂<sup>1</sup>、石田 和之<sup>2</sup>、小穴 修平<sup>3</sup>、瀬川 利恵<sup>4</sup>  
岩手医科大学 放射線科<sup>1</sup>、岩手医科大学 病理診断科<sup>2</sup>、岩手医科大学 消化器内科<sup>3</sup>、  
岩手医科大学 心血管腎内分泌内科<sup>4</sup>

JP-GI  
-020

## 回腸と膵臓に同時多発性に認められた神経内分泌腫瘍の1例

濱邊布美子<sup>1</sup>、新本 弘<sup>1</sup>、西田 香織<sup>1</sup>、山田謙太郎<sup>1</sup>、富田 浩子<sup>1</sup>、田村 千春<sup>1</sup>、  
渡邊 定弘<sup>1</sup>、岡村 哲平<sup>1</sup>、山本 真由<sup>1</sup>、曾我 茂義<sup>1</sup>、川内 利夫<sup>1</sup>、加地 辰美<sup>1</sup>、  
野呂 拓史<sup>2</sup>、青笹 季文<sup>2</sup>、山本 順司<sup>2</sup>、堂本 英治<sup>3</sup>、緒方 衝<sup>3</sup>  
防衛医科大学校病院 放射線科<sup>1</sup>、防衛医科大学校病院 外科<sup>2</sup>、防衛医科大学校病院 検査部<sup>3</sup>

### JSAR Poster Presentation 5

座長 大川 賀久 (中東遠総合医療センター 放射線科)

JP-GI  
-021

## Pancreatic hamartomaの1例

笹森 寛人<sup>1</sup>、滝川 明子<sup>1</sup>、扇谷 芳光<sup>1</sup>、宗近 次朗<sup>1</sup>、西城 誠<sup>1</sup>、石塚久美子<sup>1</sup>、  
廣瀬 正典<sup>1</sup>、後閑 武彦<sup>1</sup>、北村 勝哉<sup>2</sup>、吉田 仁<sup>2</sup>、藤森 聡<sup>3</sup>、青木 武士<sup>3</sup>、  
村上 雅彦<sup>3</sup>、大池 信之<sup>4</sup>  
昭和大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門<sup>2</sup>、  
昭和大学医学部 外科学講座 消化器一般外科学部門<sup>3</sup>、昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科<sup>4</sup>

JP-GI  
-022

### 脾過誤腫の1例

並木 洋子<sup>1</sup>、大倉 直樹<sup>1</sup>、渡谷 岳行<sup>1</sup>、古田 寿宏<sup>1</sup>、佐藤 次郎<sup>1</sup>、田中麻理子<sup>2</sup>、  
大友 邦<sup>1</sup>

東京大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、東京大学医学部附属病院 病理部<sup>2</sup>

JP-GI  
-023

### 富士登山後の急性腹症を契機に診断されたsickle cell traitの1例

山川 貴菜<sup>1</sup>、松田 出<sup>2</sup>、萩原 良哉<sup>2</sup>、大倉 直樹<sup>1</sup>、渡谷 岳行<sup>1</sup>、高柳ともこ<sup>3</sup>、  
山本 晃大<sup>2</sup>、大友 邦<sup>1</sup>

東京大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、関東労災病院 放射線診断科<sup>2</sup>、練馬光が丘病院 放射線科<sup>3</sup>

JP-GI  
-024

### 脾臓と副脾に同時多発したlittoral cell angiomaの1例

風岡 純一<sup>1</sup>、郡司真理子<sup>2</sup>、堀内 啓<sup>2</sup>、原 亜矢香<sup>1</sup>、村上 瑞穂<sup>1</sup>、白水 一郎<sup>1</sup>、  
赤羽 正章<sup>1</sup>

N T T 東日本関東病院 放射線部<sup>1</sup>、N T T 東日本関東病院 病理診断科<sup>2</sup>

## JSAR Poster Presentation 6

座長 吉田 哲雄 (神奈川県立がんセンター 放射線診断・IVR科)

JP-GI  
-025

### 好酸球性食道炎の1例

廣瀬 靖光<sup>1</sup>、魚住 淳<sup>1</sup>、久能由記子<sup>1</sup>、角 明子<sup>1</sup>、久原 麻子<sup>1</sup>、内田 政史<sup>1</sup>、  
安陪 等思<sup>1</sup>、鹿毛 政義<sup>2</sup>、矢野 博久<sup>2</sup>、品川 正治<sup>3</sup>

久留米大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、久留米大学医学部 病理<sup>2</sup>、品川内科クリニック<sup>3</sup>

JP-GI  
-026

### 食道癌術後に発症した上腸間膜静脈血栓症の1例

加藤 勝也<sup>1</sup>、芝本健太郎<sup>1</sup>、福原 由子<sup>1</sup>、岩田寿美代<sup>1</sup>、山辻 和樹<sup>2</sup>、猶本 良夫<sup>2</sup>、  
物部 泰昌<sup>3</sup>、三村 秀文<sup>4</sup>

川崎医科大学附属川崎病院 放射線科<sup>1</sup>、川崎医科大学附属川崎病院 外科<sup>2</sup>、  
川崎医科大学附属川崎病院 病理<sup>3</sup>、聖マリアンナ医科大学 放射線科<sup>4</sup>

JP-GI  
-027

### 腸管結節形成症（小腸-小腸型）の1例

佐藤 辰彦<sup>1</sup>、中川 範人<sup>1</sup>、森田 哲郎<sup>1</sup>、清野 康夫<sup>1</sup>、宗岡 悠介<sup>2</sup>、塚原 明弘<sup>2</sup>  
新潟県立新発田病院 放射線科<sup>1</sup>、新潟県立新発田病院 外科<sup>2</sup>

JP-GI  
-028

### 巨大Brunner腺過形成の1例

宗近 次朗<sup>1</sup>、扇谷 芳光<sup>1</sup>、小林 玲<sup>1</sup>、新谷 暁史<sup>1</sup>、保坂 憲史<sup>1</sup>、宮上 修<sup>1</sup>、  
八木奈緒美<sup>1</sup>、笹森 寛人<sup>1</sup>、西城 誠<sup>1</sup>、廣瀬 正典<sup>1</sup>、後閑 武彦<sup>1</sup>、柳澤 文人<sup>2</sup>、  
梶原 敦<sup>2</sup>、矢野雄一郎<sup>2</sup>、吉田 仁<sup>2</sup>、有吉 朋丈<sup>3</sup>、村上 雅彦<sup>3</sup>、田澤 咲子<sup>4</sup>、  
楯 玄秀<sup>4</sup>、瀧本 雅文<sup>4</sup>

昭和大学病院 放射線医学教室<sup>1</sup>、昭和大学 医学部 内科学講座 消化器内科学部門<sup>2</sup>、  
昭和大学病院 消化器・一般外科学教室<sup>3</sup>、昭和大学病院 臨床病理診断科<sup>4</sup>

JP-GI  
-029

## 十二指腸潰瘍穿孔としてフォローされ、発見の遅れた十二指腸癌の1例

佐野 勝廣<sup>1</sup>、森阪 裕之<sup>1</sup>、市川新太郎<sup>1</sup>、市川 智章<sup>1</sup>、大西 洋<sup>1</sup>、深沢 光晴<sup>2</sup>、  
川井田博充<sup>3</sup>、河野 寛<sup>3</sup>、藤井 秀樹<sup>3</sup>、中澤 匡男<sup>4</sup>  
山梨大学 放射線医学講座<sup>1</sup>、山梨大学 第一内科<sup>2</sup>、山梨大学 第一外科<sup>3</sup>、山梨大学 人体病理<sup>4</sup>

### JSAR Poster Presentation 7

座長 松尾 義朋 (イーサイトヘルスケア株式会社)

JP-GI  
-030

## 小腸原発の悪性リンパ腫の1例

藤村 幹彦<sup>1</sup>、太田 理恵<sup>1</sup>、山本 有香<sup>1</sup>、尾上 宏治<sup>1</sup>、友井 正広<sup>1</sup>、久保 聡一<sup>1</sup>、  
西崎 大輔<sup>2</sup>、武田 亮二<sup>2</sup>、高松 輝行<sup>3</sup>、安井 寛<sup>4</sup>  
洛和会音羽病院 放射線科<sup>1</sup>、洛和会音羽病院 外科<sup>2</sup>、洛和会音羽病院 血液内科<sup>3</sup>、  
洛和会音羽病院 病理診断科<sup>4</sup>

JP-GI  
-031

## ハルトマン術後の腹膜裂孔へ嵌頓した小腸閉塞の1例

田中絵里子<sup>1,2</sup>、佐藤 吉隆<sup>2</sup>、宮前 拓<sup>3</sup>、奥本 忠之<sup>2</sup>、内山 史生<sup>2</sup>、萩原 英之<sup>3</sup>、  
小野 由子<sup>2</sup>、渡 潤<sup>2</sup>  
JMA海老名メディカルプラザ 放射線科<sup>1</sup>、JMA海老名総合病院 放射線科<sup>2</sup>、  
JMA海老名総合病院 外科<sup>3</sup>

JP-GI  
-032

## 大腸壁構造が造影CTでよくわかったLSTの1例

笹井 信也<sup>1</sup>、井田健太郎<sup>2</sup>、金澤 右<sup>2</sup>  
岡山画像診断センター 画像診断部<sup>1</sup>、岡山大学 放射線科<sup>2</sup>

JP-GI  
-033

## 盲腸周囲膿瘍に伴った化膿性血栓性門脈炎の1例

坂本 綾美<sup>1</sup>、石丸 英樹<sup>1</sup>、林 秀行<sup>1</sup>、坂本 一郎<sup>1</sup>、赤澤 諭<sup>2</sup>、阿比留教生<sup>2</sup>、  
川上 純<sup>2</sup>、上谷 雅孝<sup>1</sup>  
長崎大学病院 放射線科<sup>1</sup>、長崎大学病院 内分泌・代謝内科<sup>2</sup>

JP-GI  
-034

## 下部直腸粘膜下腫瘍が疑われた直腸粘液癌の1例

坂根 誠、金 東石、堀 雅敏、大西 裕満、坪山 尚寛、巽 光朗、  
富山 憲幸  
大阪大学 医学系研究科 放射線医学講座

### JSAR Poster Presentation 8

座長 古田 昭寛 (京都大学医学部 放射線医学講座)

JP-GI  
-035

## CTで典型的な所見を示した腸間膜デスモイド腫瘍の1例

山崎美保子<sup>1</sup>、相田 久美<sup>2</sup>、鈴木 雅子<sup>2</sup>、高橋 剛<sup>3</sup>、清水 喜徳<sup>3</sup>、堤 謙二<sup>3</sup>  
埼玉石心会病院 放射線科<sup>1</sup>、埼玉石心会病院 病理<sup>2</sup>、埼玉石心会病院 外科<sup>3</sup>

JP-GI  
-036

### 長期経過を追えた腸間膜のPlasma cell castleman病の1例

津田 孝治<sup>1</sup>、小岩原 元<sup>1</sup>、平田 雅昭<sup>1</sup>、田中 宏明<sup>1</sup>、望月 輝一<sup>1</sup>、児島 洋<sup>2</sup>、  
渡部 祐司<sup>2</sup>

愛媛大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、愛媛大学医学部 消化器腫瘍外科<sup>2</sup>

JP-GI  
-037

### 高分化型乳頭状中皮腫の1例

伊藤 茂樹<sup>1</sup>、河合 雄一<sup>1</sup>、太田 尚寿<sup>1</sup>、河村綾希子<sup>1</sup>、水野 公雄<sup>2</sup>、坂堂美央子<sup>2</sup>、  
倉重真沙子<sup>3</sup>、藤野 雅彦<sup>3</sup>

名古屋第一赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、名古屋第一赤十字病院 産婦人科<sup>2</sup>、

名古屋第一赤十字病院 病理部<sup>3</sup>

JP-GI  
-038

### 巨大な腸間膜腫瘤を形成した腹膜悪性中皮腫の1例

西島 紀子<sup>1</sup>、菅原 敬文<sup>1</sup>、細川 浩平<sup>1</sup>、梶原 誠<sup>1</sup>、清水 輝彦<sup>1</sup>、高橋 忠章<sup>1</sup>、  
酒井 伸也<sup>1</sup>、落合 亮二<sup>2</sup>、小林 成行<sup>2</sup>、小島 誉也<sup>2</sup>、高畑 浩之<sup>3</sup>

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科<sup>1</sup>、

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 外科<sup>2</sup>、

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科<sup>3</sup>

JP-GI  
-039

### 大網放線菌症の1例

苛原 早保<sup>1</sup>、阿部 考志<sup>1</sup>、原田 雅史<sup>1</sup>、河野奈緒子<sup>2</sup>、川崎 幸子<sup>2</sup>、竹治 励<sup>2</sup>、  
金只 賢治<sup>2</sup>、鈴木 貴久<sup>3</sup>、西平 友彦<sup>3</sup>、久保 敦司<sup>4</sup>、柴峠 光成<sup>4</sup>、荻野 哲朗<sup>5</sup>

徳島大学病院 放射線科<sup>1</sup>、高松赤十字病院 放射線科<sup>2</sup>、高松赤十字病院 消化器外科<sup>3</sup>、

高松赤十字病院 消化器内科<sup>4</sup>、高松赤十字病院 病理診断科<sup>5</sup>

JP-GI  
-040

### 高吸水性樹脂玩具による十二指腸閉塞の1例

小松 舞、上田 和彦、田端 克彦、金子喜久子、角谷 眞澄

信州大学医学部 画像医学教室

## JSAR Poster Presentation 9

座長 木戸 晶 (京都大学医学部 放射線診断科)

JP-GU  
-001

### 卵巢混合型胚細胞腫瘍の1例

岡島 由佳<sup>1</sup>、谷尾 宜子<sup>1</sup>、田村 綾子<sup>1</sup>、樋田 一英<sup>2</sup>、百枝 幹雄<sup>2</sup>、鈴木 高祐<sup>3</sup>、  
大倉真理子<sup>1</sup>、堀内 沙矢<sup>1</sup>、村石 懐<sup>1</sup>、栗原 泰之<sup>1</sup>

聖路加国際病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 女性総合診療部<sup>2</sup>、聖路加国際病院 病理診断科<sup>3</sup>

JP-GU  
-002

### 卵巢癌肉腫の1例

後藤 雪乃<sup>1</sup>、加藤 博基<sup>1</sup>、兼松 雅之<sup>1</sup>、古井 辰郎<sup>2</sup>、森重健一郎<sup>2</sup>

岐阜大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、岐阜大学医学部附属病院 成育医療科・女性科<sup>2</sup>

JP-GU  
-003

## 卵巣提索のうっ滞所見が明瞭であった卵巣線維腫茎捻転の1例

福井 秀行、松木 充、沼本 勲男、若林 雄一、渡口 真史、朝戸 信行、  
山川 美帆、任 誠雲、兵頭 朋子、柳生 行伸、熊野 正士、鶴崎 正勝、  
今岡いずみ、足利竜一郎、石井 一成、村上 卓道

近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門

JP-GU  
-004

## 卵管原発と考えられた高異型漿液性腺癌の2例

北井 里実<sup>1</sup>、福田 国彦<sup>1</sup>、山田 恭輔<sup>2</sup>、清川 貴子<sup>3</sup>

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座<sup>1</sup>、東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座<sup>2</sup>、  
東京慈恵会医科大学 病理学講座<sup>3</sup>

JP-GU  
-005

## 成熟嚢胞性奇形腫と成人型顆粒膜細胞腫のcollision tumorの1例

市川新太郎<sup>1</sup>、森阪 裕之<sup>1</sup>、佐野 勝廣<sup>1</sup>、市川 智章<sup>1</sup>、端 晶彦<sup>2</sup>、平田 修司<sup>2</sup>、  
大西 洋<sup>1</sup>

山梨大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、山梨大学医学部 産婦人科<sup>2</sup>

JSAR Poster Presentation 10

座長 増井 孝之 (聖隷浜松病院 放射線科)

JP-GU  
-006

## ポリープ状子宮内膜症の悪性転化と考えられた1例

竹内麻由美<sup>1</sup>、松崎 健司<sup>1</sup>、原田 雅史<sup>1</sup>、西村 正人<sup>2</sup>、米田亜樹子<sup>3</sup>、坂東 良美<sup>3</sup>  
徳島大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、徳島大学医学部 産婦人科<sup>2</sup>、徳島大学病院 病理部<sup>3</sup>

JP-GU  
-007

## 子宮頸部絨毛癌の1例

藤井 進也<sup>1</sup>、福永 健<sup>1</sup>、井上 千恵<sup>1</sup>、椋田奈保子<sup>1</sup>、野中 道子<sup>2</sup>、出浦伊万里<sup>2</sup>、  
佐藤 誠也<sup>2</sup>、板持 広明<sup>2</sup>、原田 省<sup>2</sup>、小川 敏英<sup>1</sup>

鳥取大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、鳥取大学医学部 女性診療科<sup>2</sup>

JP-GU  
-008

## 術前診断が困難であった子宮原発STUMPの1例

小山 孝一<sup>1</sup>、岡村 光英<sup>2</sup>、中村 涼<sup>3</sup>、森山 明宏<sup>3</sup>、仙崎 英人<sup>4</sup>、瀬浦 宏崇<sup>2</sup>、  
三木 幸雄<sup>1</sup>

大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学/放射線腫瘍学教室<sup>1</sup>、  
大阪府済生会中津病院 PETセンター<sup>2</sup>、大阪府済生会中津病院 産婦人科<sup>3</sup>、  
大阪府済生会中津病院 病理診断科<sup>4</sup>

JP-GU  
-009

## 子宮原発骨肉腫の1例

一条 祐輔<sup>1</sup>、高畑 暁子<sup>1</sup>、山田 幸美<sup>1</sup>、山田 香織<sup>1</sup>、後藤眞里子<sup>1</sup>、寺山 耕司<sup>1</sup>、  
森 泰輔<sup>2</sup>、山田 恵<sup>1</sup>

京都府立医科大学付属病院 放射線科<sup>1</sup>、京都府立医科大学付属病院 産婦人科<sup>2</sup>

JP-GU  
-010

## 子宮広間膜由来と考えられた平滑筋肉腫の1例

蟹江悠一郎<sup>1</sup>、三森 天人<sup>2</sup>、和仁 洋治<sup>3</sup>、金澤 右<sup>1</sup>

岡山大学病院 放射線科<sup>1</sup>、姫路赤十字病院 放射線科<sup>2</sup>、姫路赤十字病院 病理診断科<sup>3</sup>

JSAR Poster Presentation 11

座長 扇谷 芳光 (昭和大学江東豊洲病院 放射線診断科)

JP-GU  
-011

**腎周囲組織より発生した悪性リンパ腫の2例**

河合 雄一<sup>1</sup>、太田 尚寿<sup>1</sup>、河村綾希子<sup>1</sup>、伊藤 茂樹<sup>1</sup>、鈴木 晶貴<sup>2</sup>、藤野 雅彦<sup>3</sup>  
名古屋第一赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、名古屋第一赤十字病院 泌尿器科<sup>2</sup>、  
名古屋第一赤十字病院 病理部<sup>3</sup>

JP-GU  
-012

**前立腺STUMPから発生した間質肉腫の1例**

戸上 泉<sup>1</sup>、兒島 聡一<sup>1</sup>、佐伯 基次<sup>1</sup>、守都 常晴<sup>1</sup>、石原 節子<sup>1</sup>、安井光太郎<sup>1</sup>、  
丸山 昌伸<sup>2</sup>、工藤 泰崇<sup>2</sup>、三村 哲重<sup>2</sup>、藤原 明子<sup>3</sup>、能勢総一郎<sup>4</sup>、浜家 一雄<sup>4</sup>  
岡山済生会総合病院 放射線科<sup>1</sup>、岡山済生会総合病院 外科<sup>2</sup>、岡山済生会総合病院 内科<sup>3</sup>、  
岡山済生会総合病院 病理<sup>4</sup>

JP-GU  
-013

**傍尿道平滑筋腫の1例**

井上 明星<sup>1</sup>、井藤 隆太<sup>1</sup>、瀬古安由美<sup>1</sup>、大田 信一<sup>1</sup>、今井 勇伍<sup>1</sup>、高木 海<sup>1</sup>、  
中川 達也<sup>1</sup>、友澤 裕樹<sup>1</sup>、渡辺 尚武<sup>1</sup>、北原 均<sup>1</sup>、村田喜代司<sup>1</sup>、前田 航規<sup>2</sup>、  
瀧本 啓太<sup>2</sup>、河内 明宏<sup>2</sup>、石田 光明<sup>3</sup>、九嶋 亮治<sup>3</sup>  
滋賀医科大学 放射線科<sup>1</sup>、滋賀医科大学 泌尿器科<sup>2</sup>、滋賀医科大学 病理診断科<sup>3</sup>

JP-GU  
-014

**外陰部に発生したcellular angiofibromaの1例**

山内 哲司<sup>1</sup>、里上 直衛<sup>1</sup>、森澤 信子<sup>1</sup>、藤本 良太<sup>1</sup>、小西 啓介<sup>2</sup>、岩佐 葉子<sup>3</sup>、  
河野 文彦<sup>3</sup>  
京都市立病院 放射線診断科<sup>1</sup>、京都市立病院 皮膚科<sup>2</sup>、京都市立病院 病理診断科<sup>3</sup>

JP-GU  
-015

**後腹膜原発と考えられた扁平上皮癌の1例**

黒川 浩典<sup>1</sup>、山路 早苗<sup>1</sup>、岡村 敦<sup>1</sup>、松三 明宏<sup>3</sup>、宮谷 克也<sup>2</sup>  
三豊総合病院 放射線 診断 IVR 科<sup>1</sup>、三豊総合病院 病理検査科<sup>2</sup>、三豊総合病院 内科<sup>3</sup>

## クイズ展示 6月19日(金)

- JQ-001** 社会医療法人 恵佑会札幌病院 放射線診断科  
小野寺祐也
- JQ-002** 聖路加国際病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 泌尿器科<sup>2</sup>、イーサイトヘルスケア 放射線科<sup>3</sup>  
加茂 実武<sup>1</sup>、村石 懐<sup>1</sup>、赤池 源介<sup>1</sup>、村石 修<sup>2</sup>、服部 一紀<sup>2</sup>、松尾 義朋<sup>3</sup>、  
栗原 泰之<sup>1</sup>
- JQ-003** 山口大学医学部 情報解析医学系学域 放射線医学分野<sup>1</sup>、  
山口大学医学部 医学系研究科 消化器病態内科学<sup>2</sup>、  
山口大学医学部 情報解析医学系学域 病理形態学分野<sup>3</sup>  
上田 高顕<sup>1</sup>、田辺 昌寛<sup>1</sup>、川野 道隆<sup>2</sup>、戒能 聖治<sup>2</sup>、石井 文彩<sup>3</sup>、池田 栄二<sup>3</sup>、  
松永 尚文<sup>1</sup>
- JQ-004** 獨協医科大学 放射線医学講座  
稲村 健介、楫 靖
- JQ-005** 公立甲賀病院 放射線科<sup>1</sup>、公立甲賀病院 産婦人科<sup>2</sup>、滋賀医科大学 女性診療科<sup>3</sup>  
井本 勝治<sup>1</sup>、山本 敦子<sup>1</sup>、山崎 道夫<sup>1</sup>、天野 創<sup>3</sup>、小林 晶<sup>2</sup>、坂本 力<sup>1</sup>